

令和元年度 第3回宇都宮市生涯学習センター運営審議会

日 時：令和2年2月13日（木）

午前9時30分～11時

場 所：人材かがやきセンター研修室
（中央生涯学習センター5階）

次 第

1 開 会

2 議 事

（1）報告事項

令和2年宇都宮市成人式について（実施状況報告）

資料1

（2）協議事項

令和2年度生涯学習センター事業計画（案）について

資料2

3 そ の 他

① 令和元年度生涯学習センター文化祭について（実施状況報告）

資料3

② 令和元年度人材かがやきセンター主催講座の実施状況について

資料4

③ 宇都宮市民大学（後期）の実施状況について

資料5

4 閉 会

宇都宮市生涯学習センター運営審議会委員名簿

(任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日)

区分	No.	氏名	役職名等	備考
社会教育の 関係者(セ ンター代 表者)	1	待山 妙子	絵画サークル「アートルイズム」事務局 (中央生涯学習センター)	
	2	熊倉 シゲ子	泉が丘地区連合自治会文化部長 (東生涯学習センター)	
	3	小松 整洗	富士見小学校・宮の原中学校魅力ある学校づ くり地域協議会委員 (西生涯学習センター)	
	4	石嶋 朋子	星が丘中学校PTA副会長 (北生涯学習センター)	
	5	吉澤 節子	平石地区婦人防火クラブ顧問 (平石生涯学習センター)	
	6	鈴木 孝行	清原地区自治公民館連絡協議会事務局長 (清原生涯学習センター)	
	7	坂本 保夫	瑞穂野地区まちづくり協議会会長 (瑞穂野生涯学習センター)	
	8	池田 文男	城山地区コミュニティ協議会会長 (城山生涯学習センター)	
	9	半田 千佳子	国本中学校魅力ある学校づくり地域協議会 コーディネーター (国本生涯学習センター)	
	10	斎藤 直偉	富屋地区連合自治会会長 (富屋生涯学習センター)	
	11	阿久津 節子	篠井小学校魅力ある学校づくり地域協議会 コーディネーター (篠井生涯学習センター)	
	12	そが河 敏之	姿川地区まちづくり協議会会長 (姿川生涯学習センター)	
	13	稲葉 豊	雀宮地区まちづくり推進協議会会長 (雀宮生涯学習センター)	
	14	谷内 直子	古里中学校魅力ある学校づくり地域協議会 会長	
学校教育の 関係者	15	渡邊 誠	宇都宮市立城山西小学校長 (小学校長会)	
	16	増山 孝之	宇都宮市立若松原中学校長 (中学校長会)	
学識経 験を有 する者	17	西田 直樹	作新学院大学女子短期大学部教授	副委員長
	18	丸山 純一	文星芸術大学美術学部教授	委員長
教育長 が適 当 と認 めた 者	19	塩野谷 ふじ子	公募	
	20	中山 敬子	公募	

令和 2 年宇都宮市成人式について（実施状況報告）

◎ 趣 旨

令和 2 年宇都宮市成人式の実施状況について情報提供するもの

1 開催日時及び会場

令和 2 年 1 月 12 日（日） ホテル・結婚式場等 9 施設， 25 中学校区会場で実施

・ 午前開催（10:00～12:00）

1 4 会場／旭・陽南・星が丘・陽東・宮の原・瑞穂野・豊郷・晃陽・姿川・雀宮・
鬼怒・上河内・古里・河内中学校区会場

・ 午後開催（14:00～16:00）

1 1 会場／一条・陽北・陽西・泉が丘・清原・横川・国本・城山・宝木・若松原・
田原中学校区会場

(1) 式典（約 20 分）

「激励のことば」 市長又は市長ビデオメッセージ

「お祝いのことば」 市議会議長・議長代理

「誓いのことば」 新成人代表者 など

(2) 地域交流事業（式典終了後～） 別紙参照

2 該当者

平成 11 年 4 月 2 日～平成 12 年 4 月 1 日の間に生まれた本市住民基本台帳に登載されている者

※ただし、本市出身者で市外に転出した等、特別な事情が認められる者も対象とする。

3 出席状況

	令和 2 年（今回）			平成 31 年
	男	女	合計	合計
該当者数※	2, 817 人	2, 560 人	5, 377 人	5, 506 人
出席者数	2, 016 人	1, 878 人	3, 894 人	3, 995 人
出席率	71.6%	73.4%	72.4%	72.6%

※該当者数…住民基本台帳掲載の該当者に「市外在住で本市成人式に参加を希望する者」を加えた数

4 令和2年宇都宮市成人式の実施状況

- 式典は厳粛に、地域交流事業は和やかな雰囲気のもと、円滑に運営することができた。
- 各会場では、新成人が実施委員会委員として成人式の企画・運営に携わり、当日の司会進行も新成人の実施委員が行うことで、他の新成人の参加意識を高めることができた。
- 本市が進めている地域教育の視点を踏まえ、新成人が地域の人から学び、地域へつながることができるよう、地域の方々へのお礼のことばや各会場において本市や地域の特性を活かした事業（地域の特産物の提供、現中学生による「よさこい」披露など）を実施した。
- 新成人の「地域社会の一員としての自覚を育む」ことを目的に、文星芸術大学との連携により、在籍する新成人がデザインした成人式プログラムを作成した。
- 外国人向けの案内プログラム（英語版・やさしい日本語版）を作成し、配置した。
- 昨年に引き続き、新成人が地域全体から応援されていることを自覚し、郷土愛を育むきっかけづくりをするため、地域の協賛団体・企業等の名称を掲載した「新成人応援ポスター」を各会場に掲示したほか、案内状・プログラムにも企業等名を掲載した。

・各地域での協賛団体・企業等

567団体・企業等（前年度 513団体・企業等）

・成人式案内状への広告協賛 1社（株式会社AOKI）

・成人式プログラムへの広告協賛 7社

（株式会社ファーマーズ・フォレスト、協同組合宇都宮餃子会など）

※御協力いただいた団体等の名称については、市のホームページにも掲載している。

5 今後の成人式について

- ・新成人を対象に実施したアンケート結果や実施委員会の意見等を踏まえながら、今後の成人式がより充実した事業となるよう、内容等を検討していく。
- ・令和4年度の成年年齢引き下げに向けては、成人式の対象とする年齢や実施時期、名称を決定したため、今後、具体的な実施内容や実施方法等について検討していく。

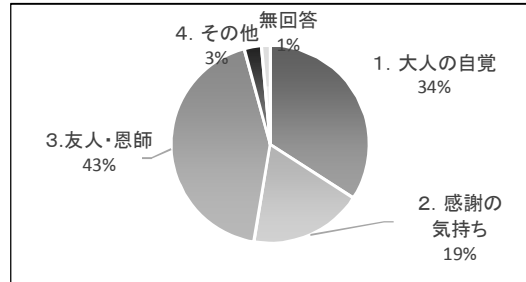
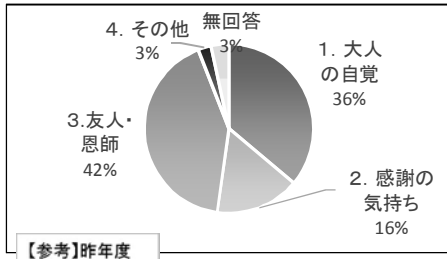
校 区	成人式会場	担当	出席 人数	司会進行		誓いのことば		その他		計	主な地域交流事業内容等
				男	女	男	女	男	女		
一条	護国会館	中央	111	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	8	懇談、記念写真撮影、恩師祝辞、恩師へ花束贈呈、新成人代表から地域の方々へお礼のことば、一条中学校に関する3択クイズ、中学校2年生の時に書いた「20歳の自分へ」手紙読上げ。
陽北	ホテル東日本宇都宮	中央	189	1	2	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	地域交流事業司会2 お礼のことば1	10	懇談、記念写真撮影、恩師祝辞、恩師へ花束贈呈、新成人代表から地域の方々へお礼のことば、新成人による抱負や将来の夢の発表。
旭	護国会館	中央	119	1	2	1	1	地域交流事業司会2 お礼のことば1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	9	懇談、記念写真撮影、恩師へ花束贈呈、新成人代表から地域の方々へお礼のことば、新成人代表による20歳の抱負。
陽南	宇都宮東武ホテルグランデ	南	219	2	0	1	1		開式のことば1 閉式のことば1 お礼のことば3	9	恩師祝辞、恩師へ花束贈呈、フリートーク、新成人から地域の方々へお礼のことば、クラス別記念撮影会。
陽西	宇都宮グランドホテル	西	355	2	2	1	1	来賓受付1 お礼のことば1 新成人受付2 地域交流事業企画3	来賓受付1 お礼のことば1 新成人受付2 地域交流事業企画1	14	懇談会、写真撮影、中学校時代の思い出DVD上映、地域へのお礼のことば披露、お礼の言葉メッセージカード進呈、新成人の出生時・中学卒業時10大ニュースパネル掲示、くじ引き大会、地域の情報発信（地域情報誌・チラシの掲示、配布）。
星が丘	宇都宮東武ホテルグランデ	北	207	2	0	2	0	地域交流事業司会2 お礼のことば2	受付2	8	クラス記念写真撮影、DVD上映（スライドショー）、恩師への花束贈呈と恩師からの一言、新成人代表から地域の方々及び恩師への感謝のことば。
陽東	ホテルニューイタヤ	東	296	3	1	2	0	受付1 お礼のことば1	受付5 お礼のことば1	14	恩師への花束贈呈、記念写真撮影、恩師からの祝辞、新成人代表者から地域の方々へのお礼の言葉。
泉が丘	ホテルニューイタヤ	東	187	1	1	1	1	お礼のことば2	受付1	7	恩師への花束贈呈、記念写真撮影、新成人作成したDVD上映、恩師からの祝辞、新成人から地域の方々へお礼のことば。
宮の原	宇都宮グランドホテル	西	197	2	2	1	1	お礼のことば1 地域交流事業企画4	来賓受付2 お礼のことば1 地域交流事業企画4	7	懇談会、写真撮影、中学校時代のDVD上映、恩師祝辞、地域へのお礼のことば、新成人の出生時・中学卒業時10大ニュースパネル掲示、O×クイズ、中学校校歌斉唱、現中学校生のよさこい披露、恩師へ記念品贈呈。
清原	ホテルマイステイズ宇都宮	清原	179	1	1	0	2	地域交流事業司会1 受付1、DVD1	地域交流事業司会1 お礼のことば2、 礼状1、受付3、 DVD2	14	実施委員長あいさつ、新成人代表から地域の方々へお礼のことば、記念写真撮影、中学時代の「思い出のアルバム」上映、恩師へ花束（地元バラ園）贈呈、恩師祝辞、地元農産物（梨ジュース、プリン）の提供、新成人による協賛者への礼状作成。
横川	ヴィラドゥインターパーク	横川	150	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1 誓いのことば1 終了のあいさつ1	開式のことば1 地域交流事業司会1 閉式のことば1 お礼のことば1	10	地域の方々へお礼の言葉、恩師との記念写真撮影、新成人ビンゴ大会（恩師からの景品含む）、地元畜産物（宇都宮牛ローストビーフ）の提供、恩師からのお祝いの言葉、恩師への花束贈呈、終了のあいさつ。
瑞穂野	宇都宮グランドホテル	瑞穂野	52	2	0	0	2	地域交流事業司会2 地域交流事業ビンゴ 大会2	お礼のことば2 地域交流事業ビンゴ 大会2	12	地域の方々へお礼のことば、記念写真撮影、恩師祝辞・花束贈呈、「20歳へのメッセージ」（小6の時に書いた自分へのメッセージ）の配布、ビンゴ大会、スナップ写真を後日センターロビーに掲示。
豊郷	ホテル東日本宇都宮	豊郷	157	1	1	1	1	地域交流事業司会1 乾杯1	地域交流事業司会1 感謝の言葉1	8	懇談、クラス別記念写真・スナップ写真撮影、各テーブルに卒業アルバムを設置、恩師からのメッセージ、恩師への花束贈呈、新成人代表から地域の方々へお礼のことば。
国本	ホテル東日本宇都宮	国本	110	0	2	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1 乾杯1	地域交流事業司会1	8	新成人代表からお礼のことば、中学校時代のDVD上映、恩師への花束贈呈、記念撮影、恩師からお祝いのことば。
城山	コンセーレ	城山	91	2	2	1	1	お礼の言葉1 受付2	受付2	11	懇談、新成人代表から地域の方々へお礼のことば、クラス別記念写真撮影及びスナップ写真撮影、「新成人の抱負」発表、恩師への花束贈呈、恩師からのお祝いの言葉
晃陽	ホテル丸治	篠井・富屋	55	1	1	1	1		開式・閉式のことば1 お礼のことば1	6	恩師からのお祝いのことば、恩師への花束贈呈、記念撮影、中学時代のDVDの上映、ビンゴゲーム、感謝の言葉、メッセージカードの記入、記念品配布。
姿川	コンセーレ	姿川	161	1	1	1	0		お礼のことば1	4	新成人代表から地域の方々へお礼のことば、クラス別記念写真撮影及びスナップ写真撮影（DVD配布）、卒業アルバム画像映写、懇談会、恩師との交流事業（恩師からの新成人へのメッセージ、新成人から恩師へメッセージ色紙、花束贈呈）、校歌斉唱。
雀宮	ホテルニューイタヤ	雀宮	150	0	2	1	1	開式のことば 1 閉式のことば 1 地域交流事業司会 1 地域交流事業 ビンゴ司会2 感謝の言葉 1	地域交流事業司会 1 地域交流事業 ビンゴ司会2 感謝の言葉 1	14	恩師への花束贈呈、恩師からのメッセージ、恩師との懇談、記念写真（クラス別集合写真）撮影、中学時代のスライドショー、ビンゴ大会、新成人代表から地域の方々へお礼のことば、記念品配布。
鬼怒	ホテルマイステイズ宇都宮	平石	151	1	1	1	1	お礼のことば1 地域交流事業司会1 受付2	お礼のことば1 地域交流事業司会1 受付2	12	各クラスごとに記念写真の撮影、新成人代表から地域の方々へお礼のことば、思い出のスライドショーの上映。恩師からのお祝いのことば、恩師への花束贈呈。
宝木	宇都宮東武ホテルグランデ	北	220	0	2	0	2	お礼のことば2	地域交流事業司会2 来賓誘導2	8	クラス記念写真撮影、DVD上映（当時の写真等）、恩師への花束贈呈と恩師からの一言、新成人代表から地域の方々及び恩師への感謝のことば。
若松原	宇都宮東武ホテルグランデ	南	187	0	2	1	1	閉式のことば1 お礼のことば1	閉式のことば1 お礼のことば3	10	恩師から祝辞、思い出のスライドショー、恩師へ花束贈呈、新成人から地域の方々へお礼のことば、クラス別記念撮影会。
上河内	ホテルマイステイズ宇都宮	上河内	66	1	1	1	1	お礼のことば1 地域交流事業司会1	お礼のことば1 地域交流事業司会1	8	恩師からのお祝いのことば、恩師への花束贈呈、各クラスごとの記念撮影、新成人製作の思い出のDVDスライドショー放映。
古里	ホテル東日本宇都宮	河内	110	1	1	1	2	地域交流事業司会1	地域交流事業司会1 お礼のことば2	9	新成人代表から地域の方々へお礼のことば、各クラスごとの記念写真撮影、恩師からのお祝いのことば、恩師への花束贈呈、記念品贈呈。
田原	ホテル東日本宇都宮	河内	82	1	1	1	0	お礼のことば1	地域交流事業司会2	6	新成人代表から地域の方々へお礼のことば、新成人への記念品贈呈、『カクテルの街・宇都宮』としてカクテル（ノンアルコール）で乾杯、各クラスごとの記念写真撮影、恩師からのお祝いのことば、恩師への花束贈呈、記念品贈呈。
河内	ホテル東日本宇都宮	河内	93	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	8	新成人代表から地域の方々へお礼のことば、新成人への記念品贈呈、各クラスごとの記念写真撮影、恩師からのお祝いのことば、恩師への花束贈呈。
合 計			3,894	29	31	24	25			234	一兼務を含む

令和2年成人式アンケート集計表(新成人)

I 目的

本日のような気持ちで成人式に臨みましたか？

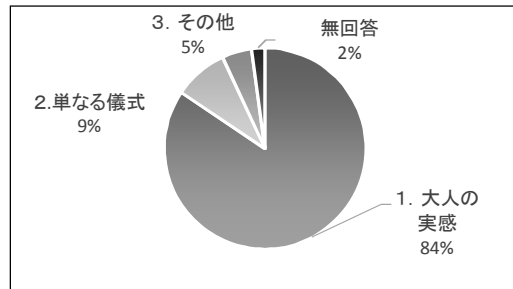
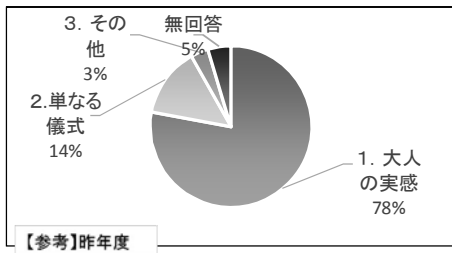
選択肢	計	
1. 人生の節目を迎え、大人になった自覚を持ちたい	431	34.1%
2. これまで育ててくれた家族や地域に感謝の気持ちを持ちたい	234	18.5%
3. 友人・恩師に会いたい	546	43.2%
4. その他	35	2.8%
無回答	18	1.4%
合計	1264	100.0%



II 感想

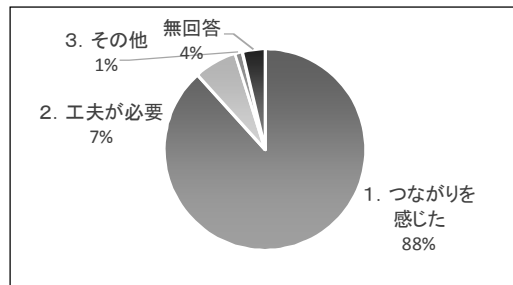
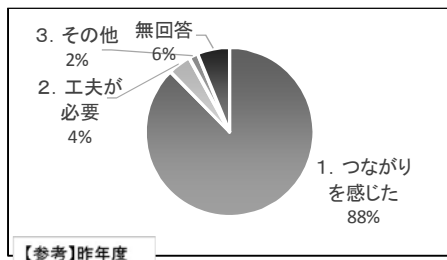
(ア) 成人式に出席してどのように感じましたか？

選択肢	計	
1. 大人になったことを実感でき、意義あるものだった	1065	84.4%
2. 単なる儀式としか感じられず、印象に残らなかった	110	8.7%
3. その他	60	4.8%
無回答	27	2.1%
合計	1262	100.0%



(イ) 地域交流事業(懇談会と地域の特性を活かした事業)はいかがでしたか？

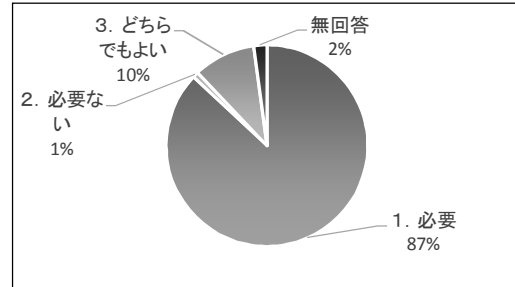
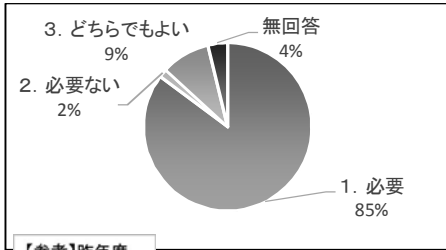
選択肢	計	
1. 地域とのつながりや、感謝の気持ちなどを改めて感じられる内容だった	1113	88.3%
2. 特に地域とのつながりなどは感じられず、もう少し工夫が必要であると感じた	87	6.9%
3. その他	15	1.2%
無回答	46	3.6%
合計	1261	100.0%



Ⅲ 今後の成人式

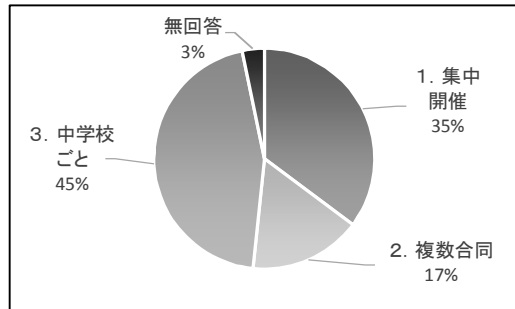
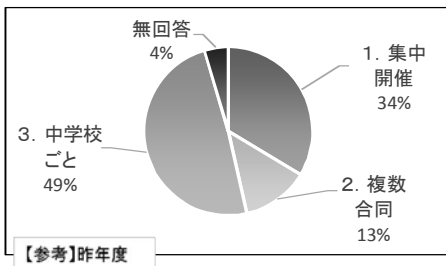
(ア)成人式は今後も必要だと思いますか？

選択肢	計	
1. 必要	1106	86.9%
2. 必要ない	12	0.9%
3. どちらでもよい	127	10.0%
無回答	27	2.1%
合計	1272	100.0%



(イ)現在、成人式は市立中学校区ごとの会場で実施していますが、今後どのような方式がよいと思いますか？

選択肢	計	
1. 全市内1か所(市文化会館など)での集中開催がよい	444	35.2%
2. いくつかの中学校の合同開催でもよい	208	16.5%
3. 現在と同じく中学校ごとの開催がよい	569	45.1%
無回答	41	3.2%
合計	1262	100.0%



令和2年度生涯学習センター 事業計画（案）について

(2)協議事項

令和2年度生涯学習センター事業計画（案）について

- ・ 配布資料の生涯学習センター事業計画（案）につきましては、下記の順となっております。
- ・ 網掛の生涯学習センター事業計画（案）につきましては、各センター所長より概要を御説明いたします。

① 中央 生涯学習センター

② 東 生涯学習センター

③ 西 生涯学習センター

④ 南 生涯学習センター

⑤ 北 生涯学習センター

⑥ 平石 生涯学習センター

⑦ 清原 生涯学習センター

⑧ 横川 生涯学習センター

⑨ 瑞穂野 生涯学習センター

⑩ 城山 生涯学習センター

⑪ 国本 生涯学習センター

⑫ 富屋 生涯学習センター

⑬ 豊郷 生涯学習センター

⑭ 篠井 生涯学習センター

⑮ 姿川 生涯学習センター

⑯ 雀宮 生涯学習センター

⑰ 上河内 生涯学習センター

⑱ 河内 生涯学習センター

令和2年度生涯学習センター事業運営の考え方

1 社会情勢の変化と基本的な考え方

近年、少子超高齢化による人口減少と人口構造の変化やグローバル化の進展、ICTの劇的な進化など、社会環境がめまぐるしく変化する中、人々の価値観やニーズも一層多様化し、求められる能力も変化していくことが見込まれる。また、地域においては、住民同士のつながりの希薄化など、家庭・地域の教育力や地域コミュニティの衰退がますます進行していくことが懸念される。

本市においては、「第6次宇都宮市総合計画」の重点課題として「次代を築く人づくり」を設定し、これからのまちづくりを進めるにあたっては、生涯にわたる学習活動の促進などにより、本市を支える様々な分野の人材を育成・確保していくことが求められるとしている。そのため、今後さらに、それぞれの個性や能力を最大限に発揮しながら社会に貢献できる人間力の高い「人づくり」を推進し、学校と家庭・地域、企業との連携強化による「家庭・地域の教育力の向上」や、地域資源の一層の活用等による「地域コミュニティの強化」に取り組んでいく必要がある。

こうしたことから、社会性の向上や様々な課題への気づきを促すなど、人間力を高める多様な学習機会の提供や、学びを通して多様な主体と人々をつなぐなど、学んだ成果を活動へつなげていくとともに、地域全体で学び合い育ち合う、地域ぐるみの子どもを育む教育活動に取り組み、第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現を図っていく。

2 第3次宇都宮市地域教育推進計画について

生涯学習センターの事業運営については、第3次宇都宮市地域教育推進計画の基本理念を踏まえ、各基本目標の達成にむけた着実な地域教育の推進に取り組んでいく。

【第3次宇都宮市地域教育推進計画】

《基本理念》

「学びを通して、社会の変化に対応できる高い人間力を育むとともに、地域ぐるみの教育活動により一人ひとりが活躍する社会を実現する」

〈基本目標Ⅰ〉

「一人ひとりが自己の実現や生活の向上、地域社会の発展に向けて主体的に学習活動に取り組んでいます」

多様な学習機会や学習情報の提供の充実を図るなど、学習を通して社会性の向上や、様々な課題への気づきを促し、一人ひとりが積極的に学び続け、必要とされる知識や技術を身につけていくことができる学習環境を整えることが重要である。

〈基本目標Ⅱ〉

「地域・学校・家庭が相互に連携・協力し、地域全体で学び合い育ち合う教育活動に取り組んでいます」

家庭教育への支援はもとより、学校を中心とした地域全体で子どもの成長を支える教育活動や、交流を通じて子どもも大人も学び育つ環境づくりに取り組むなど、家庭をはじめ、地域で活動する各主体が連帯感を創出し、地域コミュニティの活性化を図ることが重要である。

〈基本目標Ⅲ〉

「多様な主体や人がつながりを深め、様々な場面で学んだ成果を生かして活動しています」

学んだ人と多様な主体がつながるきっかけ作りや、他者の学習活動を支える人材の育成、郷土愛や地域理解を促進する取組など、学んだ成果を生かして社会参画する「学習と活動の循環」が重要である。

3 生涯学習センターの役割

- ・ 地域特性や地域住民のニーズなどを踏まえるとともに、個人の要望と社会の要請のバランスに配慮し、NPO・大学・企業や、行政他部局などと積極的に連携した多様な事業の推進
- ・ 講座等の開催日時の工夫や託児の充実など、幅広い年代の参加を促進する環境の整備
- ・ 学習者が学んだ成果を活かし、意欲的に様々な活動へと取り組めるよう、地域活動団体と協働・共催での事業の実施
- ・ 地域住民や多様な団体が交流・活動する場として、施設の活用を促す事業の推進

【参考】社会教育法第20条（公民館の目的）

公民館は、市町村その他一定区域の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

4 生涯学習センター事業運営における重点項目について

生涯学習センターにおいては、第3次宇都宮市地域教育推進計画の理念の実現に向けて、下記項目を重点として取り組んでいく。なお、各重点項目については、指標を基に評価していく。

（1）地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進（⇒基本目標Ⅰ）

- ・ 各種メディアの効果的な活用など、より多くの市民の学習意欲を高める「学習情報発信力の強化」
- ・ 「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座や身近な「生活課題の解決に資する講座」の開催
- ・ 激しく変化する社会環境の中で複雑化する「社会的課題に対応した講座」の開催

【指標1】生涯学習センターの利用者数（講座参加者数及び貸館利用者数）

基準値（平成28年度）	740,862人	⇒目標値（令和4年度）	772,528人
令和2年度目標値	761,825人	（平成30年度実績）	819,935人

【指標2】生涯学習センターにおける講座の開催数

基準値（平成28年度）	141講座	⇒目標値（令和4年度）	150講座
令和2年度目標値	147講座	（平成30年度実績）	137講座

（2）家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進（⇒基本目標Ⅱ）

- ・ 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を支援する講座の開催
- ・ 子育て世代の親の「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を促す参加交流型講座の開催
- ・ 魅力ある学校づくり地域協議会の活動の支援や、地域・企業等と連携した子育て世代や青少年を対象とした講座の開催

【指標1】子育て世代を対象とした参加交流型講座の参加者数

基準値（平成28年度）	7,660人	⇒目標値（令和4年度）	7,900人
令和2年度目標値	7,820人		

（平成30年度実績 6,578人〔内訳：大人3,373人、子ども3,205人〕）

【指標2】学校、地域、NPO、企業等と連携した講座の参加者数（子育て世代対象、青少年対象）

基準値（平成28年度）	3,410人	⇒目標値（令和4年度）	3,500人
令和2年度目標値	3,470人	（平成30年度実績）	2,728人

（3）地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実（⇒基本目標Ⅲ）

- ・ 「地域学講座」など地域に対する理解や愛着を育む講座や、「地域活動団体やボランティア団体等と連携」した学習者が各種団体とつながることができる講座の開催
- ・ 学習者や活動したい人を「様々な活動へ結びつける学習相談」の推進
- ・ 幅広い年代の地域住民等が「交流・活動する場」として、施設の環境整備や役割の周知

【指標1】（再）生涯学習センターの利用者数（講座参加者数及び貸館利用者数）

基準値（平成28年度）	740,862人	⇒目標値（令和4年度）	772,528人
令和2年度目標値	761,825人	（平成30年度実績）	819,935人

【指標2】生涯学習センターにおける学習相談件数（来館、電話）

基準値（平成28年度）	390件	⇒目標値（令和4年度）	390件
令和2年度目標値	390件	（平成30年度実績）	336件

令和2年度 中央生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

市中心部における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。

(ア) 変化する社会情勢や話題となっている事柄など、多様化する市民ニーズをとらえた魅力的な講座の実施により学習意欲の高揚を図り、これからの社会を考える契機となるよう講座の充実につとめ、「学ぶ人」の支援を行う。

(イ) 親子・親同士・子ども同士の交流を促進するとともに、子育て中の親と、社会で支える人とのつながりを深め、家庭・地域の教育力の向上を図る。

(ウ) ボランティアスタッフの活用など、学習成果や経験を活かす機会を提供して人材の育成に努めるとともに、市民目線による生涯学習の推進に努める。

(エ) 地域の特性に応じた生涯学習講座の支援を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用を努める。

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	★地域連携特別講座【CKP】	中央生涯学習センター管内8地区の歴史や文化、経済活動、まちの魅力のほか、高齢化や災害などの地域が抱える課題に焦点を当て、地域住民と一緒に学ぶ機会として、各地区まちづくり協議会と連携しながら開催するもの。	市内在住・在勤の一般成人(関連する地域住民には地域内回覧なども行う予定)	10月頃	1回	
	◎金曜まなび塾	話題になっている事柄や社会情勢の変化を捉え、専門家の解説や対応術、行政の取り組みのほか、身近な地域の歴史や風俗、文学、健康法など、幅広いテーマで現代に生きる市民が10回の連続講座を通じて楽しく学べるもの。館外研修も1回予定しており、受講生同士の交流も図る。	市内在住・在勤の一般成人	7月～12月	10回	
	修道館アカデミー(Vスタッフ企画運営講座)	市民目線から現代の社会情勢を的確に捉え、必要とされる生涯学習講座の企画立案から広報、実施までの講座運営をボランティアスタッフが担う機会と場を提供するもの。平成2年度は宇都宮の歴史を通して本市のまちづくりの変遷を学ぶ。	市内在住・在勤の一般成人	6月	4回	
	いきいきシニアアップ講座	超高齢社会に対応するため、健康寿命の延伸や心豊かに安全で安心に年齢を重ねていけるよう5回連続講座を通じて、心身の健康法や防犯知識、芸術鑑賞などのプログラムを提供。	市内在住の65歳以上の一般成人	1月～2月	5回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域活動団体などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	◎子育て広場	市内在住の乳幼児とその親を対象に、多様なレクリエーションを通じて一緒に楽しく遊びながら、子育ての知識を得たり、抱える悩みを解消できるよう子育てのサポートをするもの。毎回子育て相談員が参加し、相談時間を設けるとともに、専門学校生のボランティアスタッフの協力を得て特色あるプログラムづくりを行う。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	5月～2月	10回	
	青少年対象					
	親子のワクワク体験講座	親が子どもと一緒に体験や活動することを通して、子どもの成長を感じ、理解を深めるとともに、他の親子との交流を図りながら、仲間づくりや情報交換する機会を提供する。	市内在住の小学生とその保護者	7月～8月	5回	
	子ども映画鑑賞会	大きなスクリーンによる優れた映画作品の鑑賞をとおして、子どもたちの豊かな情操と高い映像理解能力を育むとともに、公共の場に多くの子どもたちが集まって鑑賞する機会を提供することで、鑑賞マナーなどの習得を図る。	市内在住の幼児・小学生とその保護者	未定	1回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	まちづくり協議会活動を通じて学校、地域の連携促進	多くの地域団体が構成するまちづくり推進組織の取り組みや、小学校内に立地するコミュニティセンターの事業を通じて、地域団体と学校との連携が円滑に推進するよう調整、支援する。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	地域応援講座	地域住民が身近な社会や地域活動に関心を持ち、自ら解決を図るプロセスのきっかけづくりとするため、地域の実情や関心に沿った講座を、各地域コミュニティセンターを核に開催する。	所管する8地域内の一般成人	未定	16回	
	西地域歴史講座【CKP】	地域内に魅力的な資源が多くあることから、地域資源を掘り起こすため、地域の歴史について学びながら、西地域の良さを知る。	西地域在住の成人	未定	4回	
	成人式	新成人が地域のひとともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを育てるようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
		学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
	中央生涯学習センター文化祭	中央生涯学習センターを利用する文化団体の相互交流を図り、目まぐるしい学習成果を発表することにより、参加者のみでなく一般市民へ広く周知するとともに、生涯学習を推進する機会とする。また、担当の地域コミュニティセンターで活動する団体へも参加を促し、交流を図る。	中央生涯学習センター利用団体、地域コミュニティセンター利用団体及び一般市民	10月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 東生涯学習センター事業計画(案)

基本方針	
<p>東部地区における生涯学習の拠点として地域住民の学習活動を支援するとともに、社会教育やまちづくりなどを通して、地域に学習成果を還元する。</p> <p>(ア) 複雑かつ多様化する社会環境や市民ニーズに対応するため、地域住民が生活課題の解決や学ぶ楽しさを実感できるような魅力ある事業を展開する。 (イ) 子育て世代を支援するため、学校や地域と連携しながら、親同士の交流機会の充実や、仲間づくりのネットワークが構築できるような事業を推進する。 (ウ) 市民の学んだ成果を活動につなげるため、地域の各種団体やボランティア団体等と積極的に連携しながら、市民が地域で活動する機会や場の提供を行い、地域力の向上を目指す事業を推進する。</p>	

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象				
	ふれあい塾 (Vスタッフ企画運営講座)	様々な課題についてグループワークを行いながら考えるとともに、受講生同士の交流を深める。	市内在住・在勤の20歳以上の方	5月～12月	8回
	東雲塾	高齢者が年齢にふさわしい社旗的能力を高め、明るく健康で充実した生活を送るため、知識・健康・レクリエーション等の学習を行う。	市内在住・在勤の65歳以上の方	6月～12月	5回
	★自分を伝える！つなげる！会話術	インターネット社会の現代では、直接会話によるコミュニケーションが難しく感じる人や閉じこもりがちなのも多い。地域や職場等で自分の気持ちを上手に相手に伝えるスキルを学び、会話を通して人や社会と深くつながるきっかけづくりとする。	市内在住・在学・在勤の18歳～50歳くらいまでの方		2回
	★気になるアノ人のワークライフ	仕事もプライベートもどちらも充実させたい！と働き世代が思っていることを同世代から学ぶ。市内または県内で、いきいきと活躍している主に働き世代の方を講師に、充実した仕事の取り組み・ワークライフバランスなどを学んで自分の未来の参考にするとともに、同世代の参加者同士で交流を図り、刺激をし合える仲間づくりにつなげる。	市内在住・在学・在勤の高校生以上45歳未満の方		3回
	学習情報の発信				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、収集した生涯学習関連情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象				
	親子でDoing	様々な体験を通して、親子の絆を深める。地域人材の協力を得て地域教育力の向上を目指す。	市内在住の小学3、4年生とその保護者	6月～8月	3回
	すくすく子育て講座	季節の行事や体操・音楽鑑賞などを通して、親子のスキンシップを深め、生き生きとした親子関係を育み、参加者同士の交流を図る。また、親が子育てについて学び、よりよい子育て生活が送れるよう支援する。	就学前の乳幼児と保護者	5月～2月	10回
	青少年対象				
	◎子ども国際理解サマースクール	参加型の活動を通して、「協力・相互理解」などの力を養う。また、外国人と身近に接し、異文化に触れることにより、外国に目を向けるきっかけや国際理解の推進を図る。	市内在住の小学4～6年生	8月	2回
	地域と学校が連携した教育活動の充実				
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動を支援する。	地域団体	通年	随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進				
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
	東生涯学習センター文化祭	東生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体に学習成果発表の場を提供することにより、親睦を図り、仲間づくりを進め、さらに質の高い生涯学習活動を推進する。	東生涯学習センター登録団体及び一般(地域住民)	10月	1回
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

令和2年度 西生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
<p>「令和2年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、生涯学習及び市民活動の拠点として、多様な学習機会の提供やまちづくり活動を支援するとともに、ボランティアなど地域で活動する団体と連携も図りながら、学んだ成果を地域に還元できる機会の提供に努める。</p> <p>(ア) 激しく変化する社会環境の中においても、市民が「学ぶ楽しさ」を感じられる趣味・教養的講座や、「仲間づくり」につながる講座、「生活課題の解決」に資する講座を実施する。</p> <p>(イ) 地域と家庭の教育力の向上のため、地域の人々と子育て世代の親やその子どもたちとが交流する機会、次世代を担う青少年と子育て世代の親子が交流する機会、また子育て世代の親同士が交流する機会を充実させた「親子双方の育ち」を支援するための講座を、学校、地域と連携を図りながら実施する。</p> <p>(ウ) 地域社会を支える人材育成と学習成果の活用を促進を図るため、館外学習の機会などを通して、地域の魅力を再認識し愛着を育む講座を実施する。また、地域と連携し、地域理解を促進する講座を実施する。</p>

★: 令和2年度新規事業, ◎: 令和2年度重点事業, ゴシック体: Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】: 地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	シニア快活！元気講座 (Vスタッフ企画運営講座)	Vスタッフの自主性と独自性を尊重し、音楽や体操など受講者の関心が高い活動を中心に講座企画を行う。受講者に有用な知識を深め、館外学習等も含めた様々な活動を通して受講者同士の仲間意識を高めるとともに、生きがい学習の場とする。	市内在住・在勤の50歳以上の一般成人	6月～12月 (月1回)	6回	
	西楽アカデミー	健康や現代の生活に必要な知識の向上に関する学習を行うとともに、運動を伴ったレクリエーションや創作活動、館外学習を通して受講者同士のつながりが深まるようコミュニケーション活動を取り入れる。	一般成人	6月～12月 (月1回)	7回	
	宇都宮再発見！	宇都宮の風土やまつりなどの、行事のしぐみを取り上げ、生活環境が変化していく中で、継続されている意味や方法を学び、宇都宮の魅力を再確認するとともに、今後のかわり方考える機会とする。	一般成人	6月～9月 (月1回)	4回	
	ふれあい映画会	心に残る傑作映画や、現代につながる社会の課題を扱った映画を視聴することにより、豊かな感性や社会性を醸成していくとともに、これまで生涯学習センターを利用したことが無い様な市民など、より多くの地域住民に生涯学習への関心を抱いてもらう。	主に桜・富士見・明保地域内の方	8月予定	1回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、収集した生涯学習関連情報を市民に提供していく。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	◎すくすく子育て講座	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深め、仲間づくりや子育ての情報交換の場となるようを支援する。また、ボランティアや地域支援者と関りながら子どもを育てる意識の醸成を図る。	1歳～3歳の乳幼児とその保護者	6月～12月 (月1回)	6回	
	親子トライ&ゴー	工作や館外学習など様々なアクティビティを通し親子の絆を深めながら、生活に役立つ知識や子どもの心を育む技術を学習・習得することにより家庭の総合的な教育力の向上を図る	小学校1年生～3年生とその保護者 (市内在住・通学)	6月～12月 (月1回)	5回	
	青少年対象					
	わくわくサマースクール	夏休みを利用して普段なかなかできない体験学習を行い、好奇心や想像力・思考力を培う。また館外学習を行い社会性を育てるとともに他校の仲間との交流を深める。	市内小学校4～6年生	7月～8月	5回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っている。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	地域コミュニティの促進 【CKP】	地域のニーズに沿った課題解決と地域住民のコミュニティの関りの強化。	富士見地域住民	2月	1回	
	わがまち桜から見る宇都宮の歴史 【CKP】	宇都宮の歴史のなかで、自分たちの住むまちがどのような役割を果たし、どのように変容してきたかを知ることにより、地域への理解を一層深め、愛着心を高めることで、まちづくりのさらなる推進を図る。	桜地域住民	2月	1回	
	持続可能なコミュニティ 【CKP】	明保地域まちづくり活動での課題解決手法の研究	明保地域住民	2月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つるようになることと、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	西生涯学習センター文化祭	西生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって事業を展開することにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	西生涯学習センター利用者及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 南生涯学習センター事業計画(案)

基本方針	
<p>「令和2年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズや全市的な課題に応じた学習支援をするとともに、地域の学習情報拠点としての充実を図る。</p> <p>(ア) 社会性の向上や様々な課題への気づきを促すなど、人間力を高める多様な学習機会の提供や住民主体のまちづくりが円滑に進むための支援事業に取り組む。 (イ) 増加する高齢者の生きがい創出につながる講座や、子育て世代の不安を解消し、親子双方の成長を促す講座、豊かで実りある生活設計のための講座など、多様な学習の提供を図る。 (ウ) 地域でのボランティア活動や、地域のまちづくり活動を支援し、学習の成果や経験を活かせる機会と場の提供などに努める。</p>	

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	暮らし彩り講座－男の料理講座	料理初心者や成人男性に料理の学習機会を提供し、食生活に興味関心を持ってもらうとともに、料理を作る楽しさを知り、参加者どうしの交流をはかる。	市内在住、通勤の成人男性	5月～11月	6回	
	◎シニアセミナー南悠塾(Vスタッフ企画運営講座)【CKP】	シニア世代の受講者が、交流を図りながら教養を深め、毎日を充実したものにするような学習を行う。 【うち1回をVスタッフ企画講座として実施予定】	市内在住、通勤の60歳以上の方	6月～12月	6回	
	仲間と学ぶ防災備蓄収納講座	災害が頻発する昨今、防災を自分事として捉え、受講生同士の交流を図りながら、実際に活かせるプロ直伝のスキルを学習する。	市内在住、通勤の成人	6月、7月	2回	
	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	すくすく子育て応援講座(前期)	親子でともに、遊びや、運動をすることで、親子のふれあいを深めるとともに、孤立しがちな子育て世代の仲間づくりのきっかけとする。	首すわり～1歳前後の子どもとその保護者	5月～7月	3回	
	すくすく子育て応援講座(後期)	親子でともに、遊びや、運動をすることで、親子のふれあいを深めるとともに、孤立しがちな子育て世代の仲間づくりのきっかけとする。	2～3歳の子どもの保護者	9月～11月	3回	
	◎ママのアンガーマネジメント入門講座	子育て中の母親が感じているイライラを上手に解消する方法を学び、よりよい親子関係を構築するきっかけづくりを目指す。	市内在住の子育て中の保護者(託児の対象は6か月～未就学児)	5月	1回	
	青少年対象					
	基礎から学ぶ作文講座	親子でコミュニケーションをとりながら、思い出や考えを作文にまとめていく方法を学ぶ。	小学校4～6年生の児童とその保護者	7月	1回	
	プログラミング入門講座(小学校低学年向け)	2020年度から小学校で必修科目となったプログラミングの基礎を学び、創造力・問題解決能力・論理的思考力を身に付ける一助とする。	小学校1～3年生の児童	7月	2回	
	★キッズアンガーマネジメント講座	子どもたちが感じているイライラやモヤモヤを自分で上手に解消する方法を学び、よりよい友人関係や親子関係の構築を促す。	市内在住の小学4～6年生	8月	1回	
	★親子で国際交流講座	世界各国の生活、文化、料理、遊び等を知り、国際理解を深める。	小学校3～6年生の児童とその保護者	7月～8月	2回	
		地域と学校が連携した教育活動の充実				
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	成人式	新成人が地域住民とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	南生涯学習センター文化祭	地域住民やセンター利用者が一致協力して、関連事業を展開することにより、特色ある地域文化の発展並びに生涯学習の理解と推進、地域住民の連帯意識の向上を図る。	南生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 北生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
<p>地域に居住する一人ひとりが生きがいが高められ、充実した日々を過ごすことができるよう、継続的に学んでいくための機会を提供するとともに、今後とも地域の活力が持続されるよう、子育て、環境、まちづくりに関わる人材育成など地域が持つ課題に対応した事業を実施する。</p> <p>(ア)現代社会に適応できる知識の習得と社会への参画や人との交流を促していく講座を開催するとともに、感受性や受容性など情緒を養うといった人間力を高められる講座を実施する。</p> <p>(イ)子育て中の親が人づくりの基本となる愛しみや思いやりなどを高められる講座を実施するとともに、子どもたちがコミュニケーション力や知的探究心や創造する力を高め、問題解決を図ることを学ぶ体験活動等を行う。</p> <p>(ウ)地域を構成する自然、歴史、まち並みなどの成り立ちを学習する講座を行い、地域への愛着を深めるとともに、住みやすい、より良い地域としていくための発展的課題を気づかせる講座を行う。</p>

★:令和2年度新規事業、◎:令和2年度重点事業、ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	北洲塾(Vスタッフ企画運営講座)【CKP】	生きがいづくりを目的に幅広い分野の知識を身につけ、地域社会への参加の輪を広げる。 【うち2回をVスタッフ企画講座として実施予定】	一般成人	5月～11月	7回	
	聴いて読む名作	プロのアナウンサーに朗読してもらうことで文学作品をより深く味わうとともに、講師の指導のもとで自ら朗読を体験する。	一般成人	10月	2回	
	和文化入門講座	1 楽しく日本文化の粋に触れる。 2 国際化の流れの中で自国の文化を知り、和の心をもったコミュニケーション能力を養う。	一般成人	11月・12月	5回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、そうした情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	子育てパパママ応援講座	1 子どもの将来に備えて、子育て世代の「リスク」と「お金」についての知識を学ぶ。 2 子どもを持つ家庭での防災について学び、防災への意識を高める。 3 子育てにおける父母の役割を確認し、互いに認め合い協力し合って子育てに取り組もうとする意識の高揚と資質の向上を図る。 4 ベビーシッター養成講座修了生の託児への活用を図る。	未就学児を持つ保護者	6月	3回	
	子育てママのアンガーマネジメント講座	1 アンガーマネジメントの手法で子育て中のイライラをコントロールする方法を学ぶ。 2 ベビーシッター養成講座修了生の託児への活用を図る。	乳幼児から小学生までの子どもの母親	9月	2回	
	親子でチャレンジ	親子が一緒に様々な体験活動(伝統工芸品作り、料理作りなど)を行い、互いを認め合い尊重し合いながら親子の絆を深めるとともに、参加者同士の交流を図り、社会性の拡大を図る。	5歳～小学4年生とその保護者	7月・8月	4回	
	親子自然探検隊	地域の未来を担う世代(子育て世代とその子ども)が、地域の保全グループと交流しながら自然に親しむことを通して、生物多様性の大切さを知り、守ることの意義を知る機会とする。	小学生以下の子どもとその保護者	5月・6月・9月・10月・1月	5回	
	青少年対象					
	青少年リーダー養成講座	日常生活では経験できない、地域や企業などの取組を見て、聞いて、体験することにより、社会や生活の成り立ちなどを学習する。また、同学年や別学年の児童がともに学ぶことを通して、物事に積極的に取り組むことのできるリーダーの資質を磨く機会とする。	細谷・上戸祭地区の青少年	8月	1回	
	昔あそび体験講座	ボランティアによる昔遊び体験を通じ、普段体験する機会の少ない遊びへの挑戦や子ども同士、ボランティア等とのふれあいを深める。また、この事業をきっかけに、センターの存在を知ってもらい、図書室や講義室等の利用促進につなげる。	小学生までの子どもと保護者	7月	1回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
		魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎防災を考える【CKP】	栃木県の気象特性や気象災害、宇都宮市の防災について学び地震や火災、大雨の体験を通じて防災への意識を高める。	一般成人	6月	3回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	北生涯学習センター文化祭	北生涯学習センターを拠点に活動している団体等の学習成果の発表の場を提供する。	北生涯学習センター利用団体及び一般市民	10月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者が取り組む活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 平石生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
平石地区においては、地域の各種団体や小中学校等と協働・共催した事業をおこなっているが、全般的に活動従事者の固定化、高齢化が顕著であり、新たな人材の発掘・育成が急務となっている。こうしたことから、子どもから高齢者に至るまで幅広い世代を対象に、地域の魅力や地域の課題、さらには現代的課題への関心の喚起を促し、地域活動への参加や地域リーダーとしての育成に結びつくような事業の充実を図る。また、家族構成の変化など子育て世代の取り巻く環境の変化を踏まえ、仲間づくりや子育ての情報交換の場となるよう親子参加型講座を一層充実させる。 さらに、当地区は、保健福祉の拠点地区としての利点を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループとが連携の下、石井・陽東地区との融合を図った事業を展開していく。

★: 令和2年度新規事業, ◎: 令和2年度重点事業, ゴシック体: Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】: 地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	大人の教養講座 (Vスタッフ企画運営講座)	平石地区の歴史や伝統文化を学び、郷土をより深く探求するとともに、受講生同士の交流をとおして、仲間づくりのきっかけに繋がるようにする。	地域内に居住する成人等	9月	2回	
	高齢者友遊教室	高齢者にふさわしい講話を通して、趣味や教養を身に付ける。小学生児童と昔遊びをすることで、異世代間の交流を図る。	地区内の高齢者	5月～2月	10回	
	高齢者指導者研修	他地域の生活文化に触れ、他地域指導者と情報交換を行うことにより、リーダーとしての教養や見識を深めるとともに、後進の育成を図る。	地区内の高齢者	8月	1回	
	女性指導者研修	他地域の生活文化に触れ、他地域指導者と情報交換を行うことにより、地域リーダーとしての教養・見聞を深め、まちづくり活動の活性化を図る。	地区内の女性	7月～2月	4回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	◎親子の広場「はぐはぐ」	近年の少子化や核家族化、都市化の発展等に伴い、地域における人間関係の希薄化が進んだ結果、家庭や地域の子育て支援機能の低下や「密室育児」の孤独感から子育てに対する不安感や精神的負担の増大をもち、その結果、虐待が多発するなどの状況を招来している。このため、地域における子育て支援機能の充実が喫緊の課題となっている。 主に乳幼児を持つ親子が気軽に集える「場」を設け、親同士の交流や、サポーターが話し相手になることにより、親に精神的な安心感をもたらす、問題解決の糸口となる機会を提供し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	地区内の主に乳幼児(0～3歳)とその保護者	4月～3月	40回	
	親子ふれあい講座	1つのテーマについて連続した講座を開催することにより、母親相互の交流を図るとともに、親子が一緒に「遊び」や「リズム体操」を行う中で、必要な親子の関わり方を学んでいく。また、子育てのポイントを学ぶことで、更なる知識の高揚を図る。	地区内の2～3歳の幼児とその保護者	9月～10月	2回	
	家庭教育セミナー	成長著しい小学生の子を持つ親を対象として、子どもの「生きる力」についての知識を習得する。(家庭の教育力向上のために～「親学」の推進～)	地区の家庭教育に関心を持つ人及び児童・生徒	6月～11月	3回	
	青少年対象					
	少年ふるさと教室	様々な体験活動を通して、仲間との関わりを深めながら、少年の生きる力を育むとともに、地域資源の発見や異世代との交流を通じて、リーダーとしての資質向上を図る。	地域内の小学生	8月	1回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	平石地区文化祭	小学生の作品展示、及び平石生涯学習センター利用団体による学習成果の発表。また、参加することにより、地域住民との連帯意識高揚を図る。	平石生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 清原生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
<p>少子高齢化や核家族化の進行など社会環境の変化に伴い、住民のコミュニティ意識の希薄化、地域まちづくりへの理解・担い手の低迷など、まちづくり・人づくりに係る課題について、地域自らが主体的に解決を図れるよう、清原地区における以下のような特性を踏まえ、的確な学習機会の提供を図ることとする。</p> <p>「ゆいの杜地域」の開発が進み、若年層(子育て世代)を中心に人口が急増している中、子育て世帯の不安解消や地域との絆づくりなどを通し、地域のコミュニティ形成の促進、家庭や地域の教育力の向上を図るために必要な事業を展開する。</p> <p>また、既存団地などにおいては住民の高齢化も進んでおり、さらには間近に迫ったLRT導入を見据えた地域内交通の充実など、新たなまちづくりに取り組んでいく必要がある。こうした地域の変化に伴う課題に適切に対応するために、地域の特性や各世代における住民の学習ニーズを的確に把握し、地域団体や地元大学、企業等との連携など地区内の社会資源を活用して、地域課題の解決、人材育成に資する事業の充実を図ることとする。</p>

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	青少年指導者・育成者研修会	子どもを抱える若年世帯の増加に対応するため、地域で青少年の育成に携わっている住民を対象に、地域ぐるみで子どもを育てる意識を醸成し、指導者の資質を向上させるとともに、地域を構成する各団体とのより一層の連携・協力を図り、地域づくりを推進する。	地域内青少年育成関係者	2月	1回	
	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	◎ふれあい子育て広場	家庭教育力の向上のため、子育てについての知識を身につけ、生き生きとした親子関係を育む。また、親と子のふれあいを通し、親子の絆を深めるとともに、同世代の保護者同士の交流を深め、コミュニティ形成を促す。	0歳～未就学児とその保護者	6月, 9月, 10月, 11月, 12月	9回	
	青少年対象					
	チャレンジ遊び塾	子どもを対象に日常生活では体験できない「遊び」を通じて、自然の素晴らしさ、学ぶ楽しさを体験してもらうことで、豊かな心やチャレンジ精神を育む。	地域内小学生とその保護者	5月, 7月, 8月, 2月	4回	
	地域体験キャンプ	青少年育成協議会, 地域学校園協議会, センター共催による実行委員会を組織し、地区内の青少年育成に関わる指導の横断的な連携により事業を実施する。参加者は、キャンプを体験することで、年齢・学区を越えた仲間との出会い、地域の大人との出会い、地域にある資源への気づきなどを通じて、我がまち「清原」を体感し、「郷土愛」、「仲間の大切さ」や「出来る自分」を認識することで、子どもたちのチャレンジ精神や郷土に対する誇りと愛着を育む。	地域内小学生 4年生～6年生	8月	1回	
	企業体験教室	子どもを対象に清原工業団地の企業と連携した工場見学会等を実施し、「日本のものづくり」の偉大さを感じてもらうとともに、日本を代表する企業が地域にあることの“誇り”を持ってもらうことで地域の将来を担う子どもの地域愛を育て、地域づくりの推進につなげる。	地域内小学生	7月	2回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに対し感謝の気持ちを持つとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1回	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	清原地区文化祭	清原生涯学習センターの利用団体が、日ごろの成果を発表することにより、文化活動の向上と生涯学習を推進する機会とする。	清原生涯学習センター利用団体	10月	1回	
	学習相談	相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどに取り組みながら、相談者のニーズに応じた学習活動を実施する。	全市民	通年	随時	

令和2年度 横川生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

地区の中心部が農村地域、周辺部(東部・西部)が住宅地域となっている横川地区は、市中心部にも比較的近いことから、近年は人口及び世帯数の増加が見られ、特に若年層の割合が本市平均と比べると高くなっていることから、連帯感の醸成などが身近な課題となっている。

このような状況を踏まえ、令和2年度においては、以下の考え方にに基づき、事業を展開していく。

(ア) 地域ビジョンの実践を見据えた地域学を通して、地域に係る様々な課題等を地域住民が連帯して解決する機運を醸成する。
 (イ) 若年層が増加している状況を踏まえ、若年層で関心の高いテーマを選定した講座を開催し、生涯学習への意欲の醸成を図る。
 (ウ) 心身ともにたくましい子どもを育むとともに、親が子育ての知識や技術を身につけるための講座を学校と家庭・地域、企業との連携を強化して実施することにより、「家庭・地域の教育力の向上」を図る。
 (エ) 地域の高齢者向けの講座を開催し、健康で生きがいのある豊かな生活を送ることができるよう支援する。
 (オ) 生涯学習講座の企画、運営等を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用に努める。

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	ことぶき塾	日常生活に即した課題や社会問題、歴史、文化、芸能等、生きがいの創出につながるような講座を開催することで、高齢者がいつまでも元気でいきいきと豊かな暮らしを送れるよう支援を図る。	市内在住の60歳以上の方	6月～12月	7回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	親子のびのび講座	幼児期の大切な時期に、親子のスキンシップを図り、体操やレクリエーション、必要な技術の取得等を通して、親子双方の育ちを図るとともに、同じ子育て世代同士がコミュニケーションを図れる、情報交換の場として支援する。	2～3歳児とその保護者	6～2月	8回	
	青少年対象					
	夏休みワクワク体験教室	児童が同年代の子ども達と「体験活動」を通して仲間意識を育みながら、創意工夫する力を身に付ける。	小学生	夏休み	5回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎まるごと横川【CKP】	地域学講座として地元横川の魅力をそれぞれが再発見することなどを通して、地域ビジョン推進に伴う今後のまちづくりに対する意識の醸成を図る。	横川地区住民等	11～1月	3回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	横川ふれあいまつり(文化祭・農業祭)	横川生涯学習センター利用団体や地区内の小中学校及び各種団体が一体となり、特色ある地域文化の向上、農業の振興、生涯学習の推進、主体的な地域づくりの推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内の小中学生、横川生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 瑞穂野生涯学習センター事業計画(案)

基本方針					
<p>瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となりさまざまなまちづくり活動を展開している。当地域は、新たな住宅団地の形成により若い世代の人口が増加していることから、子育て支援や地域との絆づくりを迅速、着実に推進する必要がある。その一方で、少子高齢化や核家族化の進行により、地域コミュニティの希薄化なども目立ってきており、生活の核である家庭の重要性とともに、地域内の結びつきの必要性も一層高まってきている。</p> <p>こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、また、学んだ成果が地域活動に結びつくきっかけとなるよう地域まちづくり組織と連携しながら、事業の充実を図り、地域課題解決に向けた講座を展開する。</p>					

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	◎地域学「みずほの」(Vスタッフ企画運営講座)	地域の特性や歴史、文化などを学ぶことにより郷土への関心や愛着心を高め、地域の魅力や課題に気づききっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域リーダーの育成を図る。 【Vスタッフ企画講座として実施予定】	瑞穂野地区内に居住する一般成人	5月、6月、10月	3回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	なかよし親子の広場	幼児期の成長に必要な遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親子双方の育ちを支援する。また、子育てに必要な知識の習得を促すとともに子育ての不安を解消し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	就学前の幼児と保護者	6月	4回	
	はっぴー子育て講座	乳児期の大切な時期に親子のスキンシップや学びを通して、家庭における子育て力の向上を図るとともに、親同士の子育てネットワーク作りの推進を図る。	乳児と保護者	7月	2回	
	青少年対象					
	少年ふるさと教室	体験活動を通して、リーダーとしての資質向上と育成を図る。	瑞穂野地区内に居住する青少年	5月・1月	2回	
	親子チャレンジ教室	専門家や地域のボランティアによる指導を受けながら、親子でいろいろなことにチャレンジすることにより絆を深めるとともに、体験活動等を通して青少年のリーダーとしての資質向上と育成を図る。また、受講生同士の交流を通して、気軽に話し合える場を設け子育ての一助とする。	瑞穂野地区内に居住する青少年の親子	7月・8月・12月	4回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	【再掲】地域学「みずほの」(Vスタッフ企画運営講座)	地域の特性や歴史、文化などを学ぶことにより郷土への関心や愛着心を高め、地域の魅力や課題に気づききっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域リーダーの育成を図る。	地区内に居住する一般成人	5月、6月、10月	3回	
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	【みずほのフェスティバル】瑞穂野生涯学習センター文化祭(同時開催:農業祭・福祉まつり)	センター利用団体の学習成果の発表、小中学生の作品展示等の生涯学習の推進及び特色ある地域文化の向上発展、地域による主体的な地域づくりの推進、並びに地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般成人等・センター利用団体	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 城山生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
 第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現のために、多様化する個人の価値観やニーズに対応する支援を継続しつつ、変化する社会環境の中で早急に取り組むべき課題に対応するため、地域と連携した人づくりや地域づくりの講座を実施する。また、家庭、地域、学校、企業との連携の強化を図り、教育力の向上はもとより、地域全体で学び合い育ち合う環境作りに取り組む。
 城山地区においては、豊かな自然と歴史ある地域資源の持つ魅力に気付くきっかけとなる講座や、地域が抱える課題に対応するための講座などを実施し、学習した成果を地域活動などに活かすことにより、地域を支える人材育成につながる事業として取り組む。

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分 事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象				
	◎ヒトマチづくり講座	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行い、地域で活躍できる人材の育成を図る。また、実践的な活動を通し、地域まちづくり意識の高揚を図ることを目指す。	地区内住民	12月	1回
	いきいきセミナー	多様化する住民のニーズに合わせて、今、住民が必要とする情報や学習機会を提供することで、生涯学習のきっかけとなり、心豊かな生活の一助となるよう支援する。	地区内住民	1月～2月	2回
	学習情報の発信 情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象				
	◎ともそだち広場	乳幼児の保護者と乳幼児が季節の行事やレクリエーションを通して、親子のふれあいや人との関わりを学ぶ。また、子を持つ親同士が情報交換や情報を共有しながら、親子共々成長していく過程を支援していく。	0～3歳までの乳幼児とその保護者	4月～3月	10回
	青少年対象 親子でにこにこキッチン	命の源である食に対する興味や健康への関心を高め、親子で調理することにより、親子の絆を深める。また、地場産の食材を活用し、地域への関心を喚起する。季節の野菜を食材とすることで、季節を感じる豊かな心を育む。	地区内小学校に通学する児童とその保護者	7月・12月	2回
	地域と学校が連携した教育活動の充実 魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進				
	しるやま地域学	地域に目を向け、豊かな自然や文化財などの地域資源を知ること、地域の持つ魅力や課題に気付くきっかけづくりを行い、郷土愛の醸成と次世代に継承するための住民意識の高揚を図る。	地区内住民	7月～8月	6回
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
	城山生涯学習センター文化祭	地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	城山生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

令和2年度 国本生涯学習センター事業計画(案)

基本方針	
<p>地域の生涯学習活動の拠点として社会の要請や地域住民のニーズに応じた多様な学習の場を提供することで、「地域で活躍できる人づくり」・「家庭や地域の教育力向上」・「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。</p> <p>(ア) 地域人材や地域資源を活かし、地域を学ぶ講座を継続的に開催することで、地域の良さを再認識し郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域の課題解決に役立てるなど、住民主体のまちづくりに還元できる人材を育成する。</p> <p>(イ) 地域と家庭・地区内小中学校および近隣の大学等と連携した事業を実施し、家庭と地域が一体となって子どもを育てていくという意識を醸成し、地域全体の教育力向上へと繋げる。</p> <p>(ウ) サークル活動の支援および趣味・教養・社会の要請等に応じた主催講座や地区文化祭の開催などを通じ、社会環境の変化に対応する知識を習得するとともに、地域の方々の絆を深める交流の機会を創出し、地域コミュニティづくりの強化を図る。</p>	

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	くにもと生き生き教室1	地域の人が日々元気で生き生きとした生活が送れるよう、健康について学び、健康寿命の延伸に役立てるとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	地区内在住の一般成人	6月・7月	2回	
	くにもと生き生き教室2【CKP】	地域の人が安心して生活を送れるよう、地域防災について学び、災害時の対処法を習得するとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	地区内在住の一般成人	7月・8月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	親子ワクワク教室(Vスタッフ企画運営講座)	親子での様々な体験等を通して、子育ての悩みを解決するための知識を習得するとともに、同世代の親子と触れ合うことで家庭や地域内での教育力の向上に役立てる。また、保健師の講話を聞くことで、子育て環境をより充実できるよう、子どもと保護者それぞれの健康管理について学ぶ。【うち1回をVスタッフ企画講座として実施予定】	市内在住の未就園児とその保護者	5月～11月	6回	
	青少年対象					
	くにもとyou・遊・club	国際化社会の進展で外国人との交流機会の増加が見込まれる中、将来を担う小学生とその保護者に外国の文化や食習慣に触れてもらうことにより、国際感覚や多文化共生意識を身につけてもらうとともに、人権意識の醸成を図る。	地区内の小学生とその保護者	9月・10月	2回	
	夏休みチャレンジ教室	地域内大学との連携を図り、小学生の夏休みの宿題に役立つ絵画をグループで学ぶことにより、絵を描くことの楽しさやポイントなどを学びながら、他学年・他校の児童との交流を深めるなど、仲間づくりの場を提供する。	地区内の小学生	8月	2回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎10倍楽しむ国本塾～ふるさと再発見講座～【CKP】	地域人材が講師となり、地域の見どころマップを活用し、歴史・文化と地域行事、特産品などを組み合わせた地域学講座を開催することで、地域の魅力を再発見し、郷土愛を醸成するとともに、地域主体のまちづくりに向けた人材の育成を図る。	地区内在住の一般成人	6月～11月	6回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	国本生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	国本生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 富屋生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
富屋地区においては、まちづくり連絡協議会を核とした地域主体の事業 展開がなされており、これを継続するため、今後も「住民主体のまちづくり」を推進していくための人材育成が、一層求められている。 こうしたことから、令和2年度においても、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づき、その活用や解決に向けて取り組む契機とするための地域学講座への参画を通して、地域社会を支える「人づくり」を推進するため生涯学習事業の充実に努める。 また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携を図り、育児講座など特色ある事業を展開していく。

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象				
	高齢者教室	高齢者相互の親睦とふれあいを広め、様々な課題に取り組むことにより教養を高める。	富屋地区住民	5月・6月・7月・9月	4回
	健康づくりハイキング	健康な体づくりと各世代間の交流による地域コミュニティの形成。	富屋地区住民	5月	1回
	◎とみや女性学	富屋地区の女性への教養、学習の場の提供を通して、地域のネットワークを広げるとともに、女性の力で地域力アップを図る。	富屋地区在住の成人女性	6月～10月	5回
	学習情報の発信				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象				
	親子ふれあい教室「富屋ママたち広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士のネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。	富屋地区等の乳幼児とその保護者	9月・10月・12月	3回
	青少年対象				
	家庭教育学級	家庭における子どもの教育のために必要な考え方や育て方についての知識や技術を学習する。	富屋小学校の児童とその保護者	6月	1回
	少年ふるさと教室【CKP】	子どもたちの自主活動を促進するとともに、団体活動を通して責任と協力の大切さを体得させ、併せて伝統文化や自然に対する学習機会を提供し、健全育成に資する。	富屋小学校児童	7月～2月	9回
	考える力アップ講座【CKP】	新しい面白さを見発見できる実験やものづくりを通して、子どもたちが自ら考え、身の回りにあふれる科学に対する好奇心を高める。	富屋小学校児童等	7月・9月	2回
地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進				
	◎とみや魅力発見 ガイド養成講座【CKP】	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専門家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。また、これらを後世に伝えるために、地域以外の住民にも広く受講者を募り、解説できる人材を育成する。	富屋の自然・歴史・文化財に興味のある方	6月(3回)・7月(2回)	5回
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げるにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるのと同時に、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
	とみやふるさとまつり(センター文化祭)	地域文化の発展向上と地域住民の連帯意識の高揚を図る。	富屋生涯学習センター利用団体及び地域住民	11月	1回
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

令和2年度 豊郷生涯学習センター事業計画(案)

基本方針					
<p>豊郷地区においては、地域まちづくり協議会を構成する各種団体が主体となり地域活動を活発に展開している。 しかし、少子・超高齢化や都市化、核家族化など社会情勢の変化に伴い、地域住民のコミュニティ意識や連帯感の希薄化、家庭や地域の教育力の低下など、さまざまな課題が生じている。 このようなことから、青少年から高齢者までの幅広い世代を対象に課題解決に向けた対応力を養成し、学んだ成果を地域づくりや人間力の向上などにつなげていく事業展開を行う。</p>					

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	とよさと元気塾【CKP】	情報化、国際化、少子・超高齢化など、高齢者を取り巻く生活環境は常に変化しているなかでも、心豊かに過ごせるよう、仲間づくりや生きがいづくりを支援する。	地区内在住の成人(60歳以上)	6月～11月	6回	
	防災講座【CKP】	「自分たちの地域は自分たちで守る」をテーマとし、地域の自律性と連携感を強化し、地域協働による防災・減災のまちづくりを促進する。	地区内在住の成人	10月	1回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力的な教育活動の推進	子育て世代対象					
	子育て広場	子育ての学習やレクリエーションを通して、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育むとともに、保護者同士の情報交換の場を提供し、子育て中の親の仲間づくりを図る。	就学時前の幼児と保護者	6月～12月	6回	
	◎親子講座	家庭を取り巻く社会情勢が変化するなかで、子育てへの不安感を解消することにより、家庭における教育力の向上を図る。	1～3歳の子を持つ保護者	9月・10月	3回	
	青少年対象					
	わくわく体験教室	子どもの頃の多彩な経験や多くの仲間との出会いが、生きる力を育み人間力の向上に繋がることから、学校や学年を越えた交流や、いろいろな体験を通して、自ら考え行動できる青少年の育成する。	地区内小学校4・5年生	5月～11月	5回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎まほろば探検塾	地域の歴史や文化などを学ぶことにより、郷土への関心や愛着心を高め、地域の持つ魅力や課題に気づききっかけをつくとともに、まちづくり意識の高揚と地域リーダーの育成を図る。	地区内在住の成人	6月～11月	5回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	豊郷まつり(センター文化祭)	センター利用団体の学習成果の発表	豊郷生涯学習センター利用団体	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 篠井生涯学習センター事業計画(案)

<p>基本方針</p> <p>篠井地区は、古くから豊かな自然に恵まれ、世代間の交流を大切に、歴史と伝統が大切に守られてきた地域であり、まちづくり協議会とその構成団体である各種団体が主体となり地域活動を活発に行ってきた。</p> <p>しかしながら、少子超高齢化、コミュニティ意識の希薄化、団体役員の固定化や担い手不足など、さまざまな課題も生じている。</p> <p>このようなことから、学びを通して豊かな人間性を育み、地域コミュニティや地域教育の向上を図るため、「篠井地域ビジョン(まちづくり計画)」との整合性を図りながら、地域教育の向上を図る講座、子育ての仲間づくりや家庭教育を学ぶ体験的な講座、魅力や課題を捉える地域学講座などに取り組み、地域の人材育成とともに「自然と共に伸び伸びと生きるまち 篠井」を目指す。</p>
--

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	輝き人生教室	余暇の有効活用,健康の維持促進,世代間交流を通して,健康で生きがいのある生活ができる力を身につける。	高齢者	6月~1月	10回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し,生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため,学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに,その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	ワクワク子育て仲間づくり	親子の絆や愛情を深め,心身の健康を育むとともに,受講生同士の交流を促進し,仲間づくりや子育てに必要な情報を提供する。	0歳児~3歳児までの未就園児とその保護者	5月~12月	8回	
	青少年対象					
	少年大空教室	ふるさつを見直し,自然に関する学習活動や生活向上に関する実践を通じて,青少年の健全育成を図る。また,地域の連帯感や郷土愛の精神を育む。	篠井小学校児童	8月~1月	5回	
	親子deクッキング	食を通じて郷土の良さを学びながら,親子共通の話題づくりや異世代交流による仲間づくりを目的とする。	小学生とその保護者	8月~12月	1回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など,地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎地域力アップ教室	地域をより一層成長させるために地域を確認し,地区内にある資源・文化伝統等を新発見し,地域ビジョンの実現へと繋げる。	篠井地区住民	6月~2月	5回	
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることにより,地域社会の一員としての自覚や,地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに,成人教育の第一歩として,新成人が地域の人から学べる場,地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	篠井生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表と団体間の相互交流を図る。	篠井生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上,学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時		

令和2年度 姿川生涯学習センター事業計画(案)

基本方針	
<p>当地区の、「姿川地区将来ビジョン」に掲げた将来像を実現するため、地域が抱えるさまざまな課題への取組みを地域と行政が協働して実現する必要がある。このため、身近にまちづくりを感じてもらおう内容の講座や地域の人材を多く活用する講座を開講し、地域まちづくりへの関心や参加意識を高めることにより、地域力の向上を図っていく。</p> <p>令和2年度においては、以下の考え方に基づき事業を展開していく。</p> <p>(ア) 昨今、ますます少子・核家族化が進むなか、地域における子どもの健全育成や家庭における親子のふれあいが重要であることから、親と子どもが触れ合う機会の提供を行っていく。また、次代を担う子どもたちが各種体験等を通じ地域への郷土愛を育む機会の提供を行っていく。</p> <p>(イ) 高齢者がいつまでも明るく安心して生活するためには、健康で生きがいのある生活と地域社会との関わりが必要であることから、教養・運動・芸術・趣味・社会問題への対応等様々なジャンルの学習機会を提供していく。</p> <p>(ウ) 保健福祉の拠点としての特性を活かしながら、多くの子育て世代の親子を対象に、引き続きより充実した子育てにつながる学習やふれあいの場を提供していく。</p>	

★: 令和2年度新規事業, ◎: 令和2年度重点事業, ゴシック体: Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】: 地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	シニア倶楽部	知識の習得、趣味、レクリエーション等を通して、高齢者がその年齢にふさわしい社会的能力を高めるとともに、受講生同士のコミュニケーションを図ることを目的とする。また、地域内の社会資源や人材を活用し、まちづくりの意識醸成を図るための事業展開を図り、それを通して、まちづくり活動のきっかけづくりの場を提供する。	姿川地区内の60歳以上の方	7月～12月	7回	
	男の料理教室	セカンドライフを送る男性を対象に日常的な料理講習を実施し、男女共同参画の意識の醸成と家庭生活での充実を図る。	姿川地区内の成人男性	7月～9月	3回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協働した教育活動の推進	子育て世代対象					
	親子ふれあい広場	親と子のスキンシップを通して、いきいきとした親子関係を育むとともに、参加者同士のコミュニケーションを深め、子育てネットワークの促進を図る。	乳幼児とその保護者	6月～2月	8回	
	青少年対象					
	★ジュニアチャレンジ教室	地域や企業と連携しながら、教養・工作・レクリエーションなど様々なジャンルの内容をグループワークで学習・体験することにより、連帯感や協働意識の醸成に繋げていく。	姿川地区内在住の小学4～6年生	7月～9月	4回	
	★◎親子エンジョイ講座	親子で触れ合いながら楽しく体験・学習することにより家庭教育や子育て・子育ての充実につなげる。	姿川地区内在住の小学生とその保護者	7月～8月	2回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	姿川歴史教室【CKP】	「遺跡や文化財マップ」を盛り込んだ「姿川さんぽ」を活用し、当地区市民センターで「歴史教室」を開催することにより、地域の文化活動をPRするとともに、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う。	地区内一般成人	11月	1回	
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることに、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	姿川地区文化祭	特色ある地域文化の向上発展並びに生涯学習の推進、地域による主体的な地域づくりの推進、及び地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般市民及び姿川生涯学習センター利用団体	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和2年度 雀宮生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

地域の生涯学習の拠点として、幅広い世代を対象に「学び」の機会を提供し、学んだ成果が地域に還元され、地域活動が活発に展開されるよう、以下の考え方に基き、生涯学習を推進し、地域社会を支える「人づくり」と「地域づくり」を進める。

- (ア) ものづくりや体験活動を通して、仲間との連帯感や責任感を養い、リーダーシップを醸成することにより、次代を築く「青少年の健全育成」に取り組む。
- (イ) 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を支援することにより、「家庭教育支援」に取り組む。
- (ウ) 心身ともに健康で充実した高齢期を過ごせるよう、健康づくりや趣味・教養の習得を支援することにより、「高齢者の生きがいづくり」の促進に取り組む。
- (エ) 雀宮の文化や歴史など、地域の資源や魅力を再認識し、地域への理解や愛着を育むことにより、「地域コミュニティの強化」に取り組む。

★: 令和2年度新規事業, ◎: 令和2年度重点事業, ゴシック体: Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】: 地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業の概要						
	事業区分	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象						
		さわやか倶楽部 (Vスタッフ企画運営講座)	豊かな経験を引き続き社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。 【うち1回をVスタッフ企画講座として実施予定】	雀宮地区内の60歳以上の方	5月～11月	6回	
		ライブアップセミナー	もっと学びたい、もっと知りたい現役世代(20歳～50歳代)の住民を対象に、現代的な課題など興味や関心を持ちながら学習できるような場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりや、さらには学習を通し新たな学びを促す機会とする。	雀宮地区内の一般成人	1月	1回	
		雀宮の歴史を学ぶ	地域に愛着を持ち、地域の魅力や特色を発掘し、新たな発見などまちづくり推進に向けた取組のきっかけとするため、雀宮地区の歴史、伝統文化を学習する。また、実施においては地域行事と連携し、充実を図る。	雀宮地区内の一般成人	11月	1回	
		学習情報の発信					
		情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象						
		ちゅんちゅん親子ふれあい広場 (親子ふれあい編)	親子のスキンシップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけ、家庭教育支援の充実を図るほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る。	未就学児とその保護者	6月～12月	5回	
		ちゅんちゅん親子ふれあい広場 (リフレッシュ編)	親子のスキンシップを楽しみながら、家庭の教育力向上を図るほか、リフレッシュを図りながら育児の喜びや悩みを共有できる仲間づくりを進める。	未就学児とその保護者	8月・9月	2回	
	青少年対象						
		青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、なかまとの連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。	雀宮地区内の小学生(4～6年生)	7月・8月・9月	4回	
		ちゅんちゅん親子チャレンジ	親子で協力して取り組む体験の機会を提供することにより、親子の絆を深めるとともに、親同士、子ども同士の交流を通して、仲間づくりを進める。	雀宮地区内の小学生(1～3年生)とその保護者	7月	1回	
		地域わくわく子ども塾	雀宮地区の特性を活かし、宇都宮工業高等学校や陸上自衛隊宇都宮駐屯地との連携によるものづくり体験学習を通して、科学・知識・技術への関心を高め、自主性、創造性を身につけるとともに、郷土愛の精神を深め地域づくりの礎を築く人材の育成を図る。	雀宮地区内の小学生(4～6年生)	7月・10月	2回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実						
		魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進						
		◎I LOVE雀宮講座 【CKP】	「NCC形成」や「雀宮地域ビジョン」の実現に向け、自分の住む地域の課題に気づき、学ぶ機会を提供することで、雀宮地区内の一般成人や雀宮地区で学ぶ高校生に、地域に対する理解や愛着を深め、まちづくりに対する意識の醸成を図る。	雀宮地区内の成人および高校生	8月	2回	
		成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
		学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
		雀宮地域文化祭・収穫祭	「ふるさと雀宮」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い、地域の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	雀宮地区内一般市民と雀宮生涯学習センター利用団体	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時		

令和2年度 上河内生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
 上河内地域における資源や特性、住民ニーズなどを踏まえ、個人の要望に応える事業と社会の要請に応える事業のバランスを配慮しながら、多様な事業を推進する。事業の実施にあたっては、関係部局や関係機関団体と連携を図り、とりわけ地域の課題解決や活性化につながる事業については地域まちづくり推進団体とともに取り組んでいく。
 (ア)住民一人ひとりが心豊かに生活できるよう、学ぶことの喜びや社会参加のきっかけとなる趣味・教養的な講座を地域課題や生活課題を十分に盛り込みながら継続していく。
 (イ)「人づくり」の基本となる家庭と地域の教育力の向上を図るため、家庭や親の役割や責任、子どもとの関わり方などについて保護者の気づきを促す講座や親子双方の育ちを支援するための講座を実施する。
 (ウ)地域資源や地域の魅力を再認識し、地域のまちづくりに対する意識が高まるような地域学講座などを通して、地域社会を支える人材の発掘や育成に取り組んでいく。

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	ライフアップセミナー in かみかわち	時宜を得たテーマや生活上の課題について学習することにより、知識・教養を身に付け、実生活に役立てる。	市内在住・在勤の成人	7月～12月	8回	
	◎ライフアップセミナー in かみかわちスペシャル	「まち・人・暮らし健やかに」をメインテーマに、毎日の生活を充実させる知恵や工夫を学び、受講生同士の交流を深める。	市内在住・在勤の成人	1月	1回	
	◎異国の家庭料理で多文化理解	世界各国出身の外国人講師から、料理の作り方や文化等を学び、受講生と講師の間で多文化理解を深める。	市内在住・在勤の成人	12月	3回	
	パソコン講座	パソコンの基本操作からパワーポイント活用まで、3回シリーズで学ぶ機会を提供し、実生活でパソコンを役立てる手助けを行う。	市内在住・在勤の成人	6月, 7月, 9月	12回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を積極的に収集、提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	子育て親子講座	子育て中の親子が講座を通して触れ合うことで絆を深めるとともに、受講生同士が情報を交換し、子育ての悩みを分かち合い、子育ての喜びと大切さに気づき、子育てに前向きに取り組む活力を養う。	市内在住の満1歳以上就学前の幼児とその保護者	5月, 6月	3回	
	青少年対象					
	◎子どもチャレンジ教室	小学校を対象に、同年代の仲間とふれあい、体験を通してやればできる自信を身につけ、リーダーシップを発揮できる人材の育成を目的に、講座を開催する。	市内在住の小学生とその保護者	8月	1回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業とする。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	上河内地域文化祭	地域の幼稚園、保育園、小中学校の児童生徒及び生涯学習センター利用団体の作品を一堂に展示し、またセンター利用団体をはじめ地域の方々が日ごろの学習成果をステージ発表することにより、地域文化の向上と生涯学習推進の機会とする。	上河内生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。	全市民	通年	随時	

令和2年度 河内生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

身近な生涯学習の拠点として様々な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに社会環境が急激に変化する中において、社会の要請に対応する事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。

- (ア) 地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。
- (イ) 地域の人材等を活用した講座を実施するとともに地域で活躍できる人材の育成に努める。
- (ウ) 仲間づくりや交流の場を提供し、人と人との絆づくりを推進する。
- (エ) 人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。

★:令和2年度新規事業, ◎:令和2年度重点事業, ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	かがやくセミナー	受講生がお互いの連帯感を深め、学び合い生き甲斐のある豊かな人生を過ごす力を身につける「仲間づくり」と地域活動等に関心を持つきっかけづくりを推進する。	市内在住・在勤の20歳以上の方	7月～1月	5回	
	◎美と健康きらめき講座	女性が健康・生活・言葉・マナーなど様々な分野で、素敵に輝くための知識・教養を体験を交えて習得すると共に、幅広い世代の交流を深めるきっかけ作りを推進する。	市内在住・在勤の20歳以上の女性	6月～11月	3回	
	市民運営講座(Vスタッフ企画運営講座)	生涯学習課に登録しているVスタッフからの企画提案を活用し、活動の場を提供するとともに、様々な角度から生涯学習を推進する。	市内在住・在勤の20歳以上の方	6月～9月	4回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	◎子育て広場	子育ての学習を通して親子のふれあいを深め、情報交換の場を提供し、「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を推進するとともに、新たに両親が参加できる仕組みを取り入れる。	市内在住・在勤の乳幼児とその保護者	6月～12月	5回	
	青少年対象					
	オモシロ夏休み	子どもたちが「学ぶ楽しさ」を感じ、子どもたちの「自ら考える力」をはぐむとともに、「仲間づくり」を推進する。	市内在住・在学的小学4年生～6年生	8月	3回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	いきいき河内発見講座	河内の地域資源を学ぶことによって地域の良さを再発見し、地域活動に関心を持つきっかけづくりを推進する。	市内在住の方	7月～9月	3回	
	★◎かわち未来塾～大人たちからのエール～	河内地区の中学生を対象に地域団体と連携を図りながら、地区の産業や豊かな自然、人材など地域資源を活用した事業を構築し、地区内3中学校の学生交流や仲間づくりを図り、地区の未来を拓くたくましい河内子を育成する。	地域内中学生	8月	3回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げるにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	河内地域文化祭	河内地域内の芸術文化活動にかかわる人達が一堂に会して、相互の交流を深め、その活動を披露し、地域の芸術文化の向上に寄与することを目的として文化の祭典を実施する。	団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

令和元年度 生涯学習センター文化祭 実施報告

生涯学習センター名	趣旨	主催	事業内容	日程	会場	出展団体数	出展作品数	ステージ等演芸部門出演者数	延べ来場者数(概数)
1 中央生涯学習センター	宇都宮市中央生涯学習センターで活動している各種団体と中央市民活動センターの地域が、日頃の活動成果を発表することにより、団体間の交流を図りながら、文化活動の向上と地域活動を推進し、より多くの市民がこれを発信することにより、連帯意識を高め生涯学習並びに地域活動の促進を図る。	中央生涯学習センター・中央市民活動センター文化祭実行委員会	ギャラリー展示 (短歌・俳句・川柳、生け花、絵画、写真、絵手紙、ちぎり絵、布ぞりパーチメントクラフト、ステンドグラス、パッチワーク、手作りバッグなど) 社交ダンスの集い ホール発表 (合唱・斉唱、合奏、大正琴、しの笛、薩摩琵琶、フラダンス、フォークダンス、日本舞踊、剣舞、舞踊、四つ竹おどり、ストレッチダンス、カンタリーダンス、朗読、手話コーラス、ハワイアン、ギターバンド、フルートアンサンブル、サクソ、ウクレレ、オカリナなど) 喫茶コーナー、体験コーナー、似顔絵コーナー、クイズラリーなど	10月26日(土)～27日(日) 10月25日(金) 10月26日(土)～27日(日) 10月26日(土)～27日(日)	中央生涯学習センター	57	401	434	969
2 東生涯学習センター	宇都宮市東生涯学習センターで活動している各種団体が、日頃の活動成果を発表することにより、団体間の交流を図り、連帯意識を高め生涯学習並びに地域活動の促進を図る。	東生涯学習センター文化祭実行委員会	作品部門 (書道、パステル画、絵でがみ、アイデア作品、編み物など) 体験部門 (ティンブルアート、多肉植物の寄せ植え、松ぼっくりソリ、ごみ分別クイズ、スタンブラリーなど) オープニングイベント 保育園児による演技、泉が丘中含唱部の発表とフルート演奏など 物販部門 (栃木県立白根高等学校による農産物販売とコパンによるパンの販売など)	10月26日(土)～27日(日) 10月26日(土)～27日(日) 10月26日(土)～27日(日) 10月26日(土)～27日(日)	東生涯学習センター (※ホール工事のため、例年実施しているステージ部門を中止)	16	377	-	800
3 西生涯学習センター	西生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって事業を展開することにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	西生涯学習センター文化祭実行委員会	サークル発表会 (大正琴、合唱、沖縄三線、太極拳、吟詠剣詩舞など) 特別講演会 朗読とピアノ演奏 作品展示 (俳句、拓版画、絵手紙、七宝焼、書道、随筆、編み物など) 模擬店 (手打ちそば、野菜、もち、焼きそば、ヨーヨー釣、キムチ販売など) 野外企画 (餅つき体験、陽西保育園お遊戯、くじ引き大会など) 参加体験 (点茶、骨密度測定)	11月16日(土) 11月17日(日) 11月16日(土)～17日(日) 11月16日(土)～17日(日) 11月17日(日) 11月17日(日)	西生涯学習センター	42	202	216	1,000
4 南生涯学習センター	宇都宮市南生涯学習センターにおいて活動する団体および陽南三地区(陽南地区、陽光地区、緑が丘地区)の各種団体が、一致協力して文化祭を開催することにより、地域文化の向上と地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	南生涯学習センター文化祭実行委員会	作品展 (絵画、書道、川柳、俳句、短歌、工芸、写真、手芸など) 催事 (小物販売、焼きそば、おでん、いなり寿司、ハワイ風あげパンなど) 演芸フェスティバル (合唱、詩吟、民話、フォークダンス、舞踊、琴、ウクレレ、太極拳、健康体操など)	①9月15日(日) ②10月26日(土)、27日(日) ③10月25日(金)～27日(日) ④11月2日(土)、3日(日) 11月2日(土) 11月4日(月)	①陽南コミセン ②緑が丘コミセン ③陽光コミセン ④南生涯学習センター 南生涯学習センター	95	852	170	2,870
5 北生涯学習センター	北生涯学習センター対象地域内における各種団体が一体となって諸事業を展開し、その成果を展示、発表することにより、特色ある地域文化の向上発展並びに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	北生涯学習センター文化祭実行委員会	作品展 (絵画、書道、篆刻、絵手紙、生け花、手芸など) オープニングイベント 保育園児と吹奏楽による手話ソングなど 模擬店(お茶席、地元農産物、そば、綿あめ、プロスポーツグッズ販売など) 社交ダンスフェスティバル 演芸発表会 (合唱、太極拳、大正琴など)	9月28日(土)～29日(日) 9月25日(水) 10月1日(火)	北生涯学習センター とちぎ福祉プラザ	54	419	913	1,500

生涯学習センター名	趣旨	主催	事業内容	日程	会場	出展団体数	出展作品数	ステージ等演芸部門出演者数	延べ来場者数 (概数)
6	平石生涯学習センター 地域における文化基盤の向上と地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	平石地区文化祭実行委員会	特別講演会 作品展 (絵画、写真、書道、華道、日光彫など) サークル発表 (民舞、合唱、フラダンス、吹奏楽など) 模擬店 ※農業祭同時開催 ベタンク大会、歩け歩け大会	11月2日(土) 11月2日(土)～3日(日) 11月3日(日)	平石生涯学習センター	50 【内訳】 ○生涯学習登録団体:26 ○学校:4 ○地域団体等:20	480	148	800
7	清原生涯学習センター 清原地区で暮す人たちが日ごろ取り組んでいる文化活動の展示・披露や、地区内で生産されている農産物の紹介等を通して、地域文化の更なる発展と地区内の連帯意識の向上を図ることを目的とする。	清原地区文化祭・農業祭実行委員会	作品展 (絵画、写真、粘土人形、押し花、生け花など) サークル発表 (合唱、大正琴、民謡、など) 模擬店、相談コーナーなど ※農業祭同時開催	11月9日(土)～10日(日)	清原生涯学習センター	39 【内訳】 ○生涯学習登録団体:18 ○学校:6 ○地域団体等:15	350	329	800
8	横川生涯学習センター 地区住民の「思いやる心」「学ぶ心」「ふれあう心」の高揚を図るとともに、「ふるさとよこかわ」の地域文化と自治意識の向上を図ることを目的とする。	横川ふれあいまつり実行委員会	作品展(書道、絵画、手芸、写真、日光彫、短歌、俳句、パッチワーク、編物など) 学びの広場イベント:(テーマ)横川の魅力を再発見しよう!地域展示コーナーなど 思いやりの広場:健康づくりをテーマにしたイベント 健康度測定:身長、体重、血圧測定、片足バランス、豆つまみなど サークル発表(フラダンス、太極拳、アロハ、カラオケ、よさこい踊りなど) 演奏大会(カラオケ、舞踊、民舞など)、横川地区小中学校発表会 遊びのコーナー(ストラックアウト、魚つり、金魚すくい、福祉コーナー(福祉バザー、車イス体験) 模擬店(横川産宮牛串焼き、焼きそば、カレー、ポップコーン、イカ焼き、わたあめ、ジュースなど) 横川産宮牛入りカレー無料配布など ※農業祭合同開催	11月3日(日) 11月3日(日)	横川生涯学習センター	33 【内訳】 ○生涯学習登録団体:11 ○学校:4 ○地域団体等:18	386	173	1,800
9	瑞穂野生涯学習センター 特色ある地域文化の向上発展並びに生涯学習の推進、地域による主体的な地域づくりの促進、及び地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	みずほのフェスティバル実行委員会	作品展 (絵画、絵手紙、書道、パッチワーク、短歌、藤工芸、編物など) 教育文化講演会 「障がい者スポーツの魅力」パラスポーツ ポート競技選手 駒崎 茂 演奏会 (吹奏楽、ギター演奏、合唱舞踊など) 模擬店、お茶会など ※農業祭・福祉まつり同時開催	11月16日(土)～17日(日) 11月16日(土) 11月17日(日)	瑞穂野生涯学習センター	44 【内訳】 ○生涯学習登録団体:19 ○学校:4 ○地域団体等:21	350	110	1,100
10	城山生涯学習センター 地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	城山地区文化祭・農業祭実行委員会	作品展 (絵画、フラワーアレンジメント、書道、手芸、日光彫、押花など) 歌声喫茶「しろやま」 サークル発表(フラダンス、ハーモニカ、ウクレレ、ギター、合唱など)、城山中央小学校合唱部、城山中学校吹奏楽部 模擬店、福祉、健康、防災コーナーや地域内交通のPRコーナー、県立盲学校によるマッサージコーナー ※農業祭合同開催	11月2日(土)～11月3日(日) 11月2日(土) 11月3日(日)	城山生涯学習センター	46 【内訳】 ○生涯学習登録団体:17 ○学校:6 ○地域団体等:23	171	165	1,800
11	国本生涯学習センター 国本地区各種団体・小中学校・国本生涯学習センター利用団体の活動内容を地域住民にPRするとともに、広く参加を呼びかけることにより、連帯意識の高揚及び文化の向上を図ることを目的とする。	くにもとまつり運営委員会 くにもとまつり文化祭実行委員会	作品展(書道、絵画、絵手紙、編み物、地区内小中学校児童・生徒による絵画、書道など) 地元の歴史・文化の展示、発表など 文星芸術大学との連携によるブース出展(似顔絵コーナー) ホール発表 (カラオケ、日舞、演劇など) 玄関前広場発表 (地区内小中学校児童による宗門獅子舞、南中ソーラン、金管バンドなど) 屋外催事(むかし遊び、健康・福祉コーナーなど) ※農業祭合同開催 ダンスパーティー	11月9日(土)～10日(日) 11月9日(土) 11月10日(日)	国本生涯学習センター	27 【内訳】 ○生涯学習登録団体:14 ○小中学校:4 ○大学:1 ○地域団体:8	550	93	1,000

生涯学習センター名	趣旨	主催	事業内容	日程	会場	出展団体数	出展作品数	ステージ等演芸部門出演者数	延べ来場者数 (概数)
12 富屋生涯学習センター	地域文化の向上発展と地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的として実施する。	とみやふるさとまつり実行委員会・富屋地区市民センター文化祭実行委員会	作品展 (絵画、手芸など) サークル発表 (空手・剣道演武、大正琴など) 屋外イベント (お囃子、獅子舞、小学校オーケストラ・ダンス、中学校吹奏楽など) 模擬店 ※農業祭、福祉まつり同時開催	11月3日(日)	富屋生涯学習センター	21	549	377	800
13 豊郷生涯学習センター	特色ある地域文化の向上と生涯学習活動を推進しつつ、地域主体のまちづくりを促進させるとともに、地域住民の連帯感の醸成を図り、心豊かに暮らせる活力あるまちづくりに寄与することを目的とする。	豊郷まつり実行委員会(文化祭)	作品展(書道、洋裁、押し花、アートフラワー、絵画、絵手紙、俳句、日光彫) 体験(押し花、囲碁) 館内催事 ・豊郷中学校吹奏楽 ・生涯学習団体発表(楽器演奏、カラオケ、ダンス、民謡、フラダンスなど) ・地元伝統芸能の展示(獅子舞、神楽、田楽舞) 館外催事 ・和太鼓 ・お囃子 ※ 帝京大学留学生の参加による国際交流を図る ※ 農業祭・福祉まつりと同時開催	11月7日(木)～10日(日) 11月9日(土)～10日(日) 11月10日(日)	豊郷生涯学習センター	29	350	132	700
14 篠井生涯学習センター	篠井生涯学習センター対象地域住民総ぐるみにより文化祭事業を展開し、地域文化の向上発展と生涯学習推進、地域住民の連帯意識の高揚を図り、ゆたかで活力あるまちづくりに寄与することを目的とする。	篠井の文化祭実行委員会	作品展 (絵画、工芸、書、写真、手芸、生花など) ステージ発表 (合唱、カラオケ、太極拳、フラダンス、読み聞かせなど) アトラクション (獅子舞能、よさこいソーラン、吹奏楽、和太鼓、マーチングなど) ※アトラクションは秋祭りと共に	11月2日(土)～3日(日・祝) 11月3日(日・祝) 11月3日(日・祝)	篠井生涯学習センター 篠井生涯学習センターグラウンド	14	154	50	700
15 姿川生涯学習センター	特色ある地域文化の向上発展並びに生涯学習の推進、地域による主体的な地域づくりの推進、及び地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	姿川地区まちづくり協議会	作品展 (絵画、日光彫、書道、ちぎり絵、手編み作品、フラワーアレンジメントなど) サークル発表 (太極拳、合唱、ウクレレ、大正琴、カラオケ、フラダンス、フォークダンス、民話語り、手話など) 屋外催し (健康福祉祭り同時開催、模擬店、よさこい語りなど) イベント (お茶会、ダンスパーティー、囲碁大会*など) スポーツ大会 (輪投げ大会*、卓球大会*、なわとび大会*、バドミントン大会*)	11月2日(土) 他*	姿川生涯学習センター 姿川生涯学習センター附属体育館 姿川中学校校庭	52	228	248	700
16 雀宮生涯学習センター	この事業は、「ふるさと雀宮」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	雀宮地域文化祭・収穫祭実行委員会	作品展(絵画、日光彫、写真、ステンドグラスなど) 地区内小・中・高校児童・生徒(絵画、書道、ロボットなど) アトラクション(お囃子、フォークダンス、小中学校ソーラン・吹奏楽・合唱、太極拳、雀宮音頭など) 模擬店、バザー ※収穫祭合同開催 イベント (お茶会、親子映画会、子どもイベント広場など) 雀宮史跡めぐり	11月16日(土)～17日(日) 11月17日(日)	雀宮生涯学習センター	62	656	318	3,500
17 上河内生涯学習センター	上河内地域内における各種団体や学校等が一体となって諸事業を展開し、その成果の展示、発表及び相互交流により、地域の芸術文化向上並びに生涯学習の推進を図ることを目的に実施する。	上河内地域文化祭実行委員会	作品展 (幼稚園・保育園児作品、小学生・中学生作品、手編み、華道、美術、パッチワークなど) サークル発表 (カラオケ、吟詠、社交ダンス、昔語り、フラダンス、コーラスなど) 体験コーナー (絵手紙、とんぼ玉など)	11月2日(土)～3日(日) 11月2日(土)	上河内生涯学習センター(作品展、体験コーナー) 上河内中央小学校(サークル発表)	40	1,381	188	3,000
18 河内生涯学習センター	地域住民自らが地域の資源を活用し、市民が集うまつりを行うことで、ふるさと河内の良さを地域住民で共有し、広く河内地域の振興を目的とする。	河内地域文化祭実行委員会 河内文化協会	展示 (まちづくり協議会団体PR、子どもたちのポスター、作品など) アトラクション (模擬上様式、逆面獅子舞、地域のお囃子の演奏、アスレチックなど) 体験コーナー (ソフトボール(ストラックアウト)、卓球、輪投げ、健康麻雀、インディアカ・バウンドテニス、バスケット(3×3)、福祉体験(骨密度測定、展示体験、手話体験など)) 催事 (地元農産物販売、模擬販売など)	・文化のつどい 9月28日(土) 9月29日(日) ・かわちふるさとまつり 11月10日(日)	河内体育館 河内生涯学習センター	92	1,050	100	25,000

人材かがやきセンター主催講座(後期)の実施状況について

資料 4

◎ 趣 旨

令和元年度人材かがやきセンター主催講座(後期)の実施状況について報告するもの

1 実施状況

- (1) 開催日時 令和元年10月18日(金)～令和2年2月5日(水)
- (2) 実施講座 4講座(全2回～全3回の講座)
- (3) 受講者数 153名

2 後期講座実績一覧

No.	講座名	講座概要	開催日	講師等	定員	受講者数	備考
1	宮の朝活(後期)～朝の先乗りで2020・2030を目指せ!～(全3回)	日頃、多忙な20～40代の働き盛り世代や大学生を対象に、早朝の時間帯を活用して魅力的な学習機会を提供する教養講座。後期は、前期受講者の中から企画委員を募り、企画から実施まで事務局と協働で運営する。今後、地域活動などにおいて活躍できる人材の発掘・育成も目的とする。	①10/18(金) ②11/1(金) ③11/8(金)	①阿部梨園マネージャー FARMSIDE works代表 佐川 友彦 ②宇都宮ブリッツェン 選手 増田 成幸 ③未来創造サポート 代表 寺島 義智	30	56	
2	地域未来塾学習支援モデル事業「横川地域未来塾」(全2回)	「魅力ある学校づくり地域協議会」による無料の学習支援「地域未来塾」の周知強化及び学習支援員登録者(大学生)による中学生への学習支援体験の場の創出を図るため、モデル的に実施するトピック講座	①11/28(木) ②12/3(火)	宇都宮大学 学生8名	30	43	大学生を含む
3	Vスタッフ養成講座「かがやき塾」～ときめき大人の教養講座～(全2回)	Vスタッフ養成講座の第二部実習として、養成講座受講者が企画・運営を行う市民企画運営講座	①1/29(水) ②2/5(水)	①那珂川町馬頭広重美術館 主任学芸員 長井 裕子 ②宇都宮餃子会 理事兼事務局長 鈴木 章弘	40	42	
4	Vスタッフフォローアップ研修	地域で活動しているVスタッフを対象に、今後の講座企画・運営に資する学習機会を提供するフォローアップ研修。Vスタッフ同士の連携強化や情報の共有も目的とする。	①1/29(水) ②2/5(水)	①那珂川町馬頭広重美術館 主任学芸員 長井 裕子 ②協同組合宇都宮餃子会 理事兼事務局長 鈴木 章弘	-	12	No. 3と合同開催

宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況について

◎ 趣 旨 令和元年度宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況について報告するもの

1 合同開講式・公開講座

- (1) 日 時 令和元年10月25日（金） 午後2時～午後4時
 (2) 会 場 宇都宮市立南図書館 サザンクロスホール
 (3) 内 容 合同開講式
 公開講座 演題 あそびの天才 道具を使う天才 「烏」
 ～くろの^{うそう}羽装につつまれた能力～
 講師 宇都宮大学 名誉教授 杉田 昭栄 氏
 (4) 受講者数 125名

2 専門講座

No.	講座名（開講数）	講 師	開催 期間	（募集定員） 〔応募者数〕 受講者数	修了者数 （修了率）
1	I 郷土を愛する地域・文化・歴史コース 国際的文化人・円仁をはぐくんだ “しもつけ”の風土を考える (全7回)	國學院大學栃木短期大学 教授 酒寄 雅志 氏 准教授 中村 耕作 氏 日本考古学協会 小森 哲也 氏 栃木県考古学会 顧問 竹澤 謙 氏	11/1 ～ 12/20	(60) 〔77〕 70	65 (92.9%)
2	II 今を読み解く現代社会コース 〔宇都宮大学連携講座〕 カラスを知る ～カラスの生理・生態と 最新カラス研究の紹介～ (全8回)	宇都宮大学バイオサイエンス 教育研究センター 特任助教 塚原 直樹氏	10/31 ～ 12/19	(30) 〔36〕 30	25 (83.3%)
3	2 今を読み解く現代社会コース 気象で読み解く日本の歴史 ～異常気象との攻防1400年～ (全7回)	日本気象予報士会 東京支部長 気象予報士 田家 康氏	11/2 ～ 12/21	(40) 〔47〕 43	41 (95.3%)
4	II 今を読み解く現代社会コース 〔栃木県立衛生福祉大学連携講座〕 人生100年時代を健康に生きよう！ ～日々のケアで健康に、 いざというときにも備えて～ (全5回)	栃木県立衛生福祉大学校 校長兼歯科技術学部長 青山 旬 氏 歯科技術学部歯科技工学科 教授 清水 一成 氏 助教授 神谷 幸子 氏 助教授 木村 明子 氏 臨床検査学部臨床検査学科 教授 岡本 その子 氏 臨床検査学部 主幹兼部長 奥山 啓子 氏	11/5 ～ 12/3	(40) 〔30〕 26	25 (96.2%)

5	II 今を読み解く現代社会コース 歴史を美貌で振り回した女性たち! ～波乱万丈の生涯に学ぶ～ (全6回)	栃木県立博物館 学芸部長 江田 郁夫 氏 学芸員 山本 享史 氏 國學院大學栃木短期大学 教授 菱沼 一憲 氏	10/28 ～ 12/9	(60) [110] 79	73 (92.4%)
6	III 暮らしを彩る教養コース 近世都市「江戸」の歴史 ～東京の礎となった江戸の歴史を知る～ (全6回)	宇都宮大学教育学部 准教授 高山 慶子 氏	11/12 ～ 12/17	(60) [105] 78	73 (93.6%)
計				(290) [405] 326	302 (92.6%)

※ 修了者数は、4分の3以上の出席者